図書館年報

２０１８年度

（平成３０年度）

サラダホール正面玄関

阪南市立図書館

阪南市立図書館基本方針

１．　暮らしに役立つ図書館
２．　知的好奇心に応える図書館
３．　子どもの可能性を伸ばす図書館
４．　協働と連携を進める図書館

はじめに

2018 年度は、第二次阪南市子ども読書活動推進計画の最終年度であり、読書活動推進と並行して、第三次計画の策定を行いました。活字離れが進むこの時代に読書活動を推進することは困難ですが、その中で本の持つ力を広めてゆくために、このたびの第三次阪南市子ども読書活動推進計画のテーマとしては「本の楽しさを共有する」としました。2019 年度からの 5 年間、「本の楽しさを共有する」ために、「えほんのひろば」事業を始めとした読書活動を推進します。

次に「認知症にやさしい図書館」プロジェクトを開始しました。2017 年に発表された「認知症にやさしい図書館ガイドライン」には「認知症にやさしい図書館は、認知症に特化したものではなく、結果的にすべての人にやさしい図書館を意味します。」とあります。このガイドラインを踏まえ、地域包括支援センターや社会福祉協議会、市内団体と協力し、認知症に関する資料のコーナーの新設や認知症サポーター養成講座の開催にとどまらず、図書館と同じ建物内のスペースで認知症当事者も参加する「マスターズ Cafe(認知症カフェ)」を週 1 回開催するに至りました。2017 年に始めた市民協働事業「本のリサイクル」を行っている場所でのカフェ開催で、あたかもブックカフェの雰囲気があり、図書館利用者もよく利用されています。

しかしながら 2018 年 11 月に発表された行財政構造改革プランにおいては、2022 年度の図書館への指定管理者制度導入が予定となり、2019 年度以降はそれに向けて市民サービス向上とコスト削減について検討してゆくこととなりました。2019 年度は開館 30 周年を迎えます。市民に支えられてきた 30 年を振り返りつつ、基本方針に沿って図書館活動を進めてまいります。

2019 年 7 月

阪南市立図書館　館長

目　　次

1. 阪南市の概況 1
2. 図書館の沿革 1
3. 施設の概要 4
4. 図書館費予算 4
5. 図書館資料 5
(1)分類別蔵書冊数 5
(2)受入新聞・雑誌 6
(3)その他の資料. 7
6. 利用状況 8
(1)貸出状況(団体貸出含む) 8
(2)CD館内試聴件数 15
(3)予約・リクエスト冊数. 15
(4)レファレンス件数 16
(5)複写サービス. 16
(6)利用支援サービス(障がい者サービス) 16
7. サービス指標(奉仕状況) 17
8. 行事・催し等 18
(1)「家庭読書の日」(毎月23日) 19
(2)子どもの日フェスティバル(サラダホールの全館イベント) 19
(3)選書のための新刊児童書展示会. 19
(4)えほんのひろば. 19
(5)体験！1日図書館員 20
(6)夏休み工作教室 20
(7)団体向け(児童書)のリサイクル 21
(8)認知症サポーター養成講座. 21
(9)) 11月3日(金・祝)「図書館誕生日企画」おたのしみ会. 20
(10)こどもの本の福袋貸出 21

(11)図書館開館30周年記念　ミニコンサート 21
(12)児童文学講演会「子どもと本～子どもの幸せのために～」 21
(13)展示「本となかよし」 22
(14)後援事業 22
(15)おはなし会 22
(16)はじまりはじまり♪紙芝居 26
(17)特集コーナー 27
9. ブックスタート事業 28
(1)ブックスタートパック配布数 28
(2)「おひざにだっこのおはなしかい」 29
10. 阪南市子ども読書活動推進計画 30
11. 図書館フレンズ(ボランティア) 30
12. 市民協働事業「本のリサイクル」 32
13. 「認知症」にやさしい図書館」プロジェクト 32
14. 見学・実習等 36
（１）図書館見学 36
（２）職業体験・インタビュー・研修等 36
15. 関係団体 36
16. 図書館協議会 37
阪南市立図書館条例・規則 42

1. 阪南市の概況

（平成31年3月末日現在）

面積　36.17k㎡

人口　54,244人

世帯数　24,149世帯

2. 図書館の沿革

昭和52年 4月 1日	図書室開室（尾崎住民センター3階）
昭和58年 5月30日	総合センター建設プロジェクトチーム結成
昭和61年11月19日	文化センター・図書館建設概要決定
昭和62年 5月 1日	文化センター・図書館推進室設置
昭和63年 3月25日	文化センター・図書館建設工事着工
平成元年 3月23日	文化センター・図書館施設愛称「サラダホール」に決定
平成元年 3月28日	阪南町立図書館条例公布
平成元年 8月31日	文化センター・図書館建設工事竣工
平成元年 9月30日	図書室閉室
平成元年11月 3日	阪南町立図書館開館
平成 2年 3月	自動車文庫「ふれあい号」運行開始
平成 2年 4月	夜間開館開始
平成 2年 4月	留守家庭児童会、朝日小学校山中分校に団体貸出開始
平成 3年 1月	幼稚園に団体貸出開始（～12年3月）
平成 3年 7月	「やんぐあだるとコーナー」設置
平成 3年10月 1日	市制施行に伴い「阪南市立図書館」に名称変更
平成 4年 3月	赤ちゃん絵本コーナー設置
平成 5年 3月 1日	「阪南市立図書館身体障害者サービス実施要綱」制定
平成 5年 4月	貸出冊数をひとり5冊から7冊に変更
平成 8年 7月15日	「蔵書の不用の決定及び不用図書の処理に関する要綱」制定
平成 9年 4月	「桃の木台小学校」に自動車文庫運行開始
平成11年 2月	図書館主催「本のリサイクルフェア」開催（～29年6月）
平成11年 3月	自動車文庫の車体更新
平成11年 4月	「箱作小学校」に自動車文庫運行開始
平成11年 7月	図書館おはなしﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｸﾞﾙｰﾌﾟ「おはなしでてこい」発足
平成11年10月	おはなし会を毎週開催
平成11年 3月	「阪南市生涯学習推進計画」 （まちづくりの井・炉・葉プラン）策定 コイン式コピー機設置（開架室）
平成13年11月 1日	CD（ｺﾝﾊﾟｸﾄﾃﾞｨｽｸ）貸出開始(1人1点)
平成14年 2月24日	雑誌のリサイクルフェア開催
平成14年 4月	「おひざにだっこのおはなしかい」開始

平成14年 9月	ブックスタート事業開始
平成14年10月 1日	阪南市ホームページにて図書目録公開
平成15年 5月 1日	大阪府立中央図書館総合目録にて蔵書検索開始
	図書館サポーター事業開始(平成28年図書館フレンズに名称変更)
平成16年 4月	図書貸出冊数制限廃止・CD貸出制限を1点から3点へ変更
	図書館ホームページ開設
平成16年 7月	インターネット予約開始
平成17年 8月	8月の自動車文庫運行を休止
平成18年 3月	市内小学校（自動車文庫巡回の8校）に返却ブックポスト設置
平成19年 4月	祝日開館開始（祝日のあとの日に振替休館）
平成19年12月	阪南市子ども読書活動推進計画策定検討委員会発足
	自動車文庫ふれあい号に排ガス浄化システム設置
平成21年 2月	阪南市子ども読書活動推進計画策定
平成21年 9月	新聞・法令データベース閲覧用ノートパソコン設置（～30年3月）
平成21年11月	開館20周年記念事業実施
平成22年 4月	阪南市子ども読書活動推進協議会設置
平成22年 6月	児童書コーナーに「幼年文学棚」設置
平成22年 9月	携帯電話用サイト開設
平成22年11月	新着図書お知らせサービス開始
平成25年 4月	雑誌スポンサー制度開始
平成25年10月	阪南市立図書館管理運営規則改正
平成25年12月	阪南市立図書館条例改正
	ハローワーク求人情報提供開始
平成26年 2月	「阪南市立図書館身体障害者サービス実施要綱」を廃止し、
	「阪南市立図書館利用支援サービス実施要綱」制定
	郵送貸出開始
	開架室書架耐震固定工事実施
平成26年 3月	第二次阪南市子ども読書活動推進計画策定
平成26年 7月	閉架書庫耐震固定工事実施
平成26年11月	阪南市子ども読書活動推進会議設置
平成27年 3月	「阪南市生涯学習推進計画」
	（まなぶ・はぐくむ・つなぐ　生涯学習のひと・まちづくり）策定
平成27年 4月	ボランティアによる「はじまりはじまり♪紙芝居」スタート
平成27年11月	「郷土資料コーナー」を「地域情報コーナー」へ名称変更
平成28年 4月	図書館Webサイトリニューアル
	図書館内フリーWi－Fi導入
	タブレット端末の館内無料貸出サービス開始
平成29年 1月	「いきいきライフコーナー」設置
	環境保全促進助成事業実施
平成29年 2月	予約本の受取サービス開始
	① サラダホール1階ロッカー　②東鳥取公民館・西鳥取公民館

平成29年 4月	市民協働事業「本のリサイクル運営委員会」発足
平成29年 7月	「蔵書の不用の決定及び不用図書の処理に関する要綱」を廃止して「阪南市立図書館資料除籍要綱」並びに「阪南市立図書館除籍の譲与に関する要綱」制定
平成29年 9月	市民協働事業「リサイクルブック“つながり”」開店
平成29年10月	「えほんのひろば」事業開始
平成30年 4月	国立国会図書館デジタル化資料送信サービス開始
平成30年 9月	認知症にやさしい図書館プロジェクト開始 認知症情報コーナー設置、「マスターズCafe」開店
平成31年 3月	第三次阪南市子ども読書活動推進計画策定 泉南地域(5市3町)図書館(室)の相互利用に関する協定書締結

3. 施設の概要

名称　　阪南市立図書館（文化センター併設の複合施設。総称「サラダホール」）

構造　　鉄筋コンクリート造　地下1階、地上4階建

敷地面積　7,216.43㎡

建築面積　3,941.74㎡

延床面積　6,685.98㎡

図書館部分　1,797㎡

（うち開架室　849㎡、閉架書庫　186㎡）

所在地　　大阪府阪南市尾崎町35-3

4. 図書館費予算

（単位：千円）

		平成30年度予算額	平成31年度当初予算額
①	一般会計	19,404,064	18,173,000
②	教育費	1,716,443	2,072,782
③	社会教育費	416,079	409,891
④	図書館費※1	29,329	30,309
	資料費※2	10,018	9,078
	図書費	8,890	7,950
	雑誌・新聞費	1,128	1,128
	視聴覚資料費	0	0

※1　④図書館費には職員の人件費及び施設管理費は含まない。

※2　資料費の図書費には家庭地域文庫補助図書費が、視聴覚資料費にはCDが含まれる。

※3　平成30年度予算額は補正（大阪府新子育て支援交付金等）を反映した額である。

5. 図書館資料

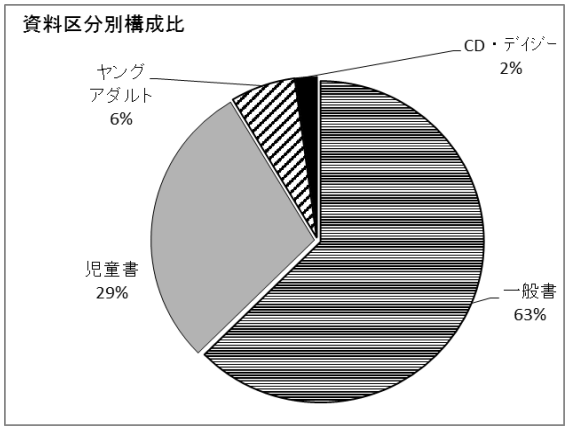
(1)分類別蔵書冊数

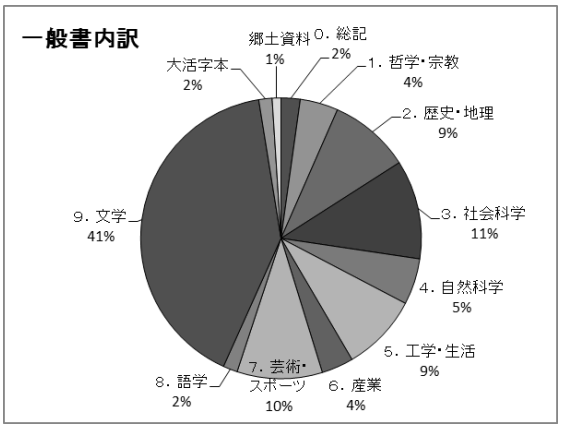
（冊）

分類	一般書	児童書	ヤング アダルト	ＣＤ	デイジー 図書	計
０．総記	2,840	368				3,208
１．哲学・宗教	5,666	532				6,198
２．歴史・地理	12,074	1,544				13,618
３．社会科学	14,717	2,380				17,097
４．自然科学	6,859	4,950				11,809
５．工学・生活	11,493	1,788				13,281
６．産業	4,746	1,097				5,843
７．芸術・スポーツ	12,687	3,091				15,778
８．語学	2,143	763				2,906
９．文学	52,556	18,603				71,159
大活字本	1,978					1,978
郷土資料	1,313					1,313
絵本		22,423				22,423
紙芝居		1,837				1,837
集計外	0	21				21
ヤングアダルト			13,251			13,251
視聴覚資料				4,352	75	4,427
計	129,072	59,397	13,251	4,352	75	206,147
雑誌						7,462
総計	129,072	59,397	13,251	4,352	75	213,609

CD内訳

分野	クラシック	外国の 音楽	日本の 音楽	主題歌	その他の 音楽	音楽以外	付属資料	合計
所蔵数	817	579	1,241	345	546	769	55	4,352





(2)受入新聞・雑誌

新聞(15紙)

朝日新聞	The Japan Times	読売KODOMO新聞（寄贈）
産経新聞	サンケイスポーツ	ニュースせんなん（寄贈）
毎日新聞	報知新聞	赤旗（寄贈）
讀賣新聞	毎日小学生新聞	解放新聞　（寄贈）
日本経済新聞	読売中高生新聞（寄贈）	日本と中国（寄贈）

雑誌(134タイトル)★印はスポンサー制度による受入雑誌(41タイトル)

愛犬の友	月刊カラオケファン	新潮 45
AERA	★月刊クーヨン	スクリーン
agasus　（寄贈）	月刊サッカーマガジン	すてきにハンドメイド
アクアライフ	★月刊自家用車	すまいの設計
アサヒカメラ	月刊事業構想（寄贈）	青春と読書（寄贈）
アニメージュ	★月刊 NEWS がわかる	世界
あまから手帖	★月刊 Hanada	★選択
aff（寄贈）	★月刊星ナビ	壮快
一枚の繪	★月刊 MOE	ターザン
ｲﾝｸﾞﾘｯｼｭ・ｼﾞｬｰﾅﾙ	健康３６５（寄贈）	TIME
WEDGE（寄贈）	★現代農業	ダ・ヴィンチ
★エアライン	現代の図書館	たまごクラブ
栄養と料理	皇室　（寄贈）	CHANTO（ちゃんと）
エコノミスト	★公募ガイド	短歌
絵芝居	★子どもと読書	中央公論
ELLE ジャポン	子供の科学	釣りファン
演劇界	★子どもの文化	鉄道ジャーナル
★オール讀物	★この本読んで！	Discover Japan
★オレンジページ	ゴルフダイジェスト	道（DOU）（寄贈）
CAR GRAPHIC	碁ワールド	図書（寄贈）
会社四季報　（ワイド版）	★SAVVY	図書館雑誌
★学校図書館	サライ	★NATIONAL GEOGRAPHIC
家庭画報	JR 時刻表	波（寄贈）
★関西・中国・四国じゃらん	★週刊金曜日	Number
キネマ旬報	週刊新潮	★日経 WOMAN
★きょうの健康	★週刊東洋経済	日経サイエンス
★きょうの料理	★週刊文春	日経ビジネス
★きょうの料理ビギナーズ	週刊ベースボール	日経 PC21
★暮しの手帖	★趣味の園芸	★日経ヘルス
★クロワッサン	★趣味の園芸やさいの時間	日経マネー
芸術新潮	将棋世界	★nicola（ニコラ）
★日本児童文学	Fishing cafe（寄贈）	★ミステリマガジン

NEWTON	婦人公論	mundi（寄贈）
★ノジュール	婦人之友	milsil（寄贈）
★のびのび子育て	武道（寄贈）	Men’s non-no
non-no	BRUTUS	MORE
俳句	プレジデント	モーターサイクリスト
俳句界（寄贈）	文藝春秋	mono マガジン
俳壇抄（寄贈）	★Pen	野生時代
★母の友	Popeye	山と溪谷
ハルメク	本（寄贈）	★ラジオ深夜便
BE-PAL	本の雑誌	歴史街道
ひととき（寄贈）	★毎日が発見	レコード芸術
★ひよこクラブ	MAMORU（寄贈）	レディブティック
ひらがなタイムズ	みすず（寄贈）	

雑誌スポンサー制度実施状況

年度	事業所・団体	個人	計
平成26年度	8誌	8誌	16誌
平成27年度	11誌	13誌	24誌
平成28年度	11誌	14誌	25誌
平成29年度	11誌	15誌	26誌
平成30年度	16誌	24誌	41誌

(3)その他の資料

①マイクロフィルム

前期大坂日報	明治 9年1月～明治15年 1月
毎日新聞（大阪本社版）	明治15年2月～平成19年12月
朝日新聞（大阪地方版）	大正13年4月11日～平成19年12月
阪南町史	上下巻

②国立国会図書館デジタルコレクション(オンライン資料)
③地形図(2万5千分の1)
④電話帳(全国分)
⑤阪南市図歴地形図(5万分の1)
⑥阪南市域航空写真(S22.36.43.50.54.H4)
⑦阪南市空中写真(H18.H25.H28)

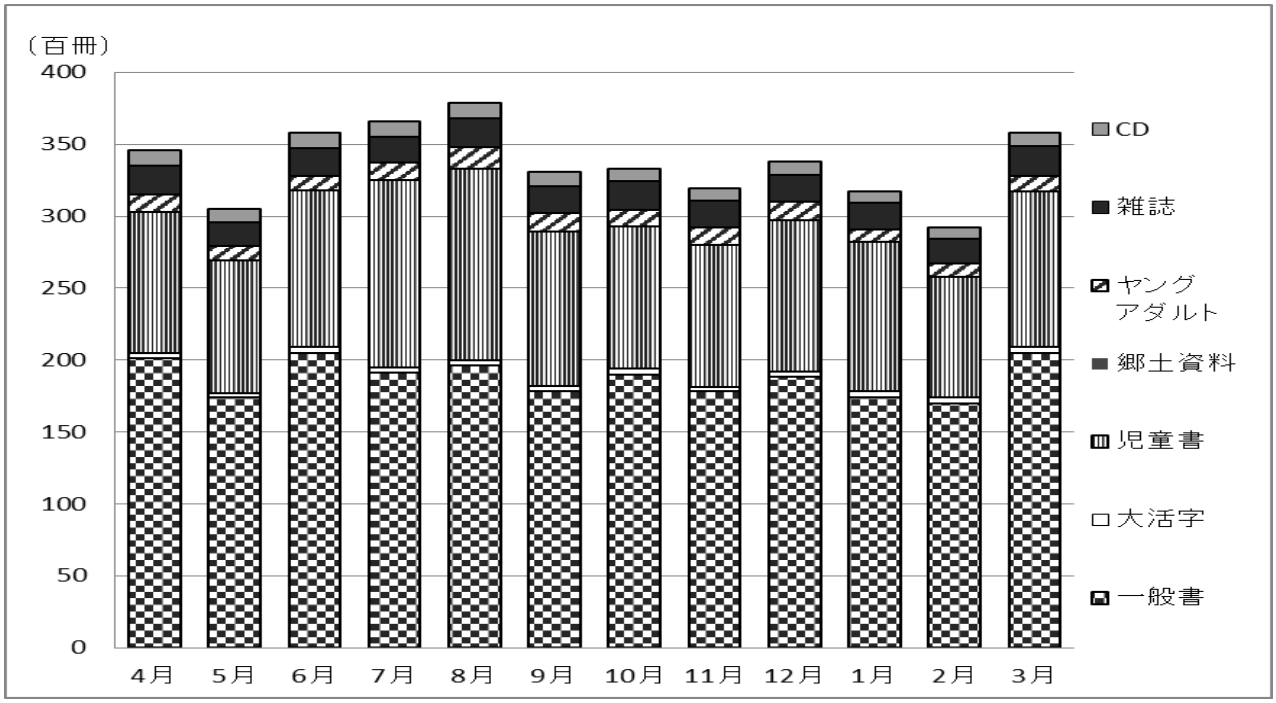
6. 利用状況

(1)貸出状況(団体貸出含む)

①本館

月	開館日数	貸出者数（人）	貸出冊数（冊）							
			一般書	大活字	児童書	郷土資料	ヤングアダルト	雑誌	ＣＤ ﾃﾞｲｼﾞｰ	合計
4月	26	9,386	20,149	351	9,786	10	1,235	1,967	1,085	34,583
5月	21	8,468	17,418	342	9,154	23	953	1,746	869	30,505
6月	26	10,021	20,466	406	10,926	27	1,048	1,941	1,053	35,867
7月	26	10,030	19,133	427	12,967	38	1,177	1,840	1,088	36,670
8月	25	10,243	19,639	417	13,299	23	1,476	1,988	1,102	37,944
9月	23	8,827	17,844	370	10,737	37	1,281	1,907	993	33,169
10月	25	9,305	18,972	429	9,863	44	1,112	2,040	917	33,377
11月	23	9,229	17,814	346	9,899	16	1,246	1,930	839	32,090
12月	23	8,846	18,796	383	10,538	35	1,277	1,885	931	33,845
1月	22	8,616	17,446	357	10,388	28	916	1,800	783	31,718
2月	19	7,841	16,956	353	8,421	21	929	1,730	815	29,225
3月	25	9,889	20,454	435	10,816	19	1,096	2,087	929	35,836
合計	284	110,701	225,087	4,616	126,794	321	13,746	22,861	11,404	404,829
前年度	283	112,323	231,834	3,700	130,721	296	14,558	23,955	13,024	418,088
前年比	100.4%	98.6%	97.1%	124.8%	97.0%	108.4%	94.4%	95.4%	87.6%	96.8%

月別貸出冊数〈本館〉



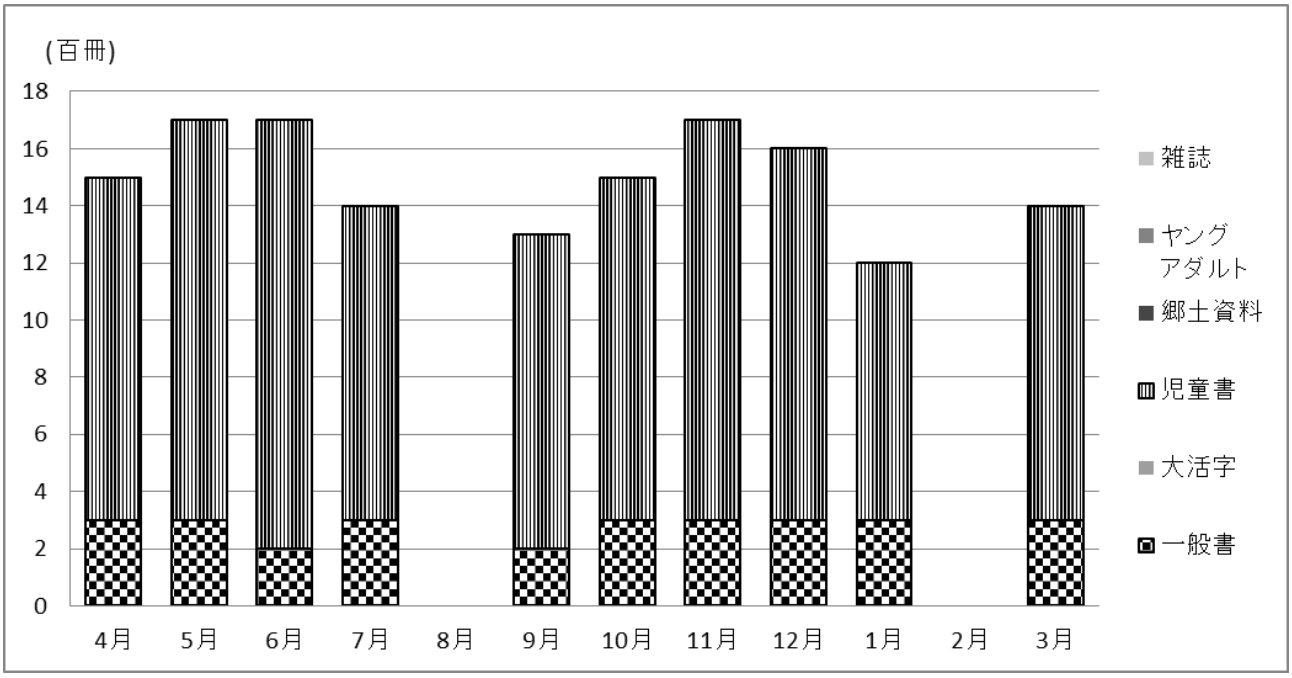
② 自動車文庫貸出状況

(ア)月別貸出状況

月	巡回日数	貸出者数（人）	貸出冊数（冊）						
			一般書	大活字	児童書	郷土資料	ヤングアダルト	雑誌	合計
4月	7	506	286	0	1,226	0	1	28	1,541
5月	7	557	287	6	1,378	2	0	16	1,689
6月	7	561	243	2	1,423	0	0	20	1,688
7月	7	477	305	5	1,091	0	15	22	1,438
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	7	420	208	4	1,115	0	0	6	1,333
10月	7	460	267	6	1,254	0	0	22	1,549
11月	7	592	327	9	1,445	1	4	28	1,814
12月	7	511	304	4	1,292	0	0	26	1,626
1月	7	377	299	5	861	0	1	23	1,189
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	7	482	251	5	1,134	0	0	19	1,409
合計	70	4,943	2,777	46	12,219	3	21	210	15,276
前年度	80	5,431	3,073	30	13,517	0	4	157	16,781
前年比	87.5%	91.0%	90.4%	153.3%	90.4%	－	525.0%	133.8%	91.0%

※自動車文庫ステーションは14ヵ所、月1回巡回　8月、2月は運休

月別貸出冊数〈自動車文庫〉



(イ)受取ステーション別貸出状況

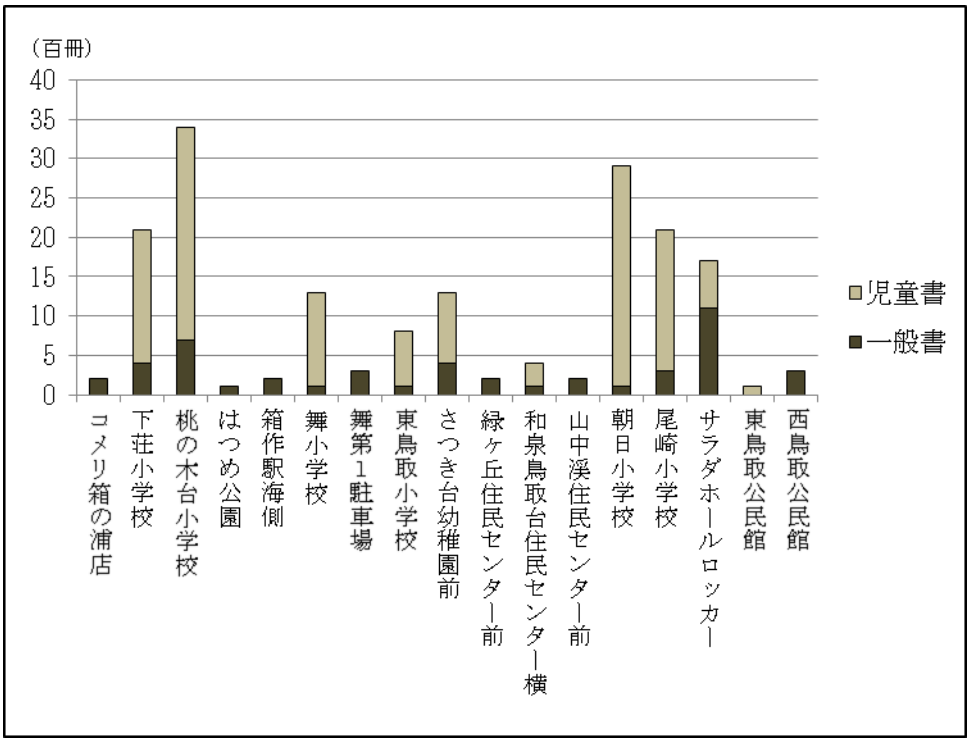
駐車場名		利用人数　（人）			貸出冊数　（冊）				
		30年度	29年度	前年比	一般書	児童書	合計	29年度	前年比
1	コメリ箱の浦店従業員駐車場	47	70	67.1%	181	17	198	347	57.1%
2	下荘小学校	795	861	92.3%	443	1,737	2,180	2,365	92.2%
3	桃の木台小学校	1,084	1,361	79.6%	688	2,670	3,358	4,007	83.8%
4	はつめ公園	26	31	83.9%	128	4	132	214	61.7%
5	かんてき屋箱作店駐車場		69	－	－	－	－	270	－
5	箱作駅海側	43	－	－	175	24	199	－	－
6	舞小学校	470	500	94.0%	57	1,154	1,211	1,228	98.6%
7	舞第１駐車場	57	49	116.3%	306	7	313	320	97.8%
8	東鳥取小学校	352	423	83.2%	62	747	809	980	82.6%
9	さつき台幼稚園前	86	87	98.9%	371	890	1,261	1,078	117.0%
10	緑ヶ丘住民センター前	33	35	94.3%	169	24	193	217	88.9%
11	和泉鳥取台住民センター横	81	34	238.2%	110	261	371	197	188.3%
12	山中渓住民センター前	44	48	91.7%	210	21	231	284	81.3%
13	朝日小学校	960	1,271	75.5%	66	2,760	2,826	3,463	81.6%
14	尾崎小学校	864	650	132.9%	273	1,720	1,993	1,676	118.9%
A	サラダホールロッカー	938	730	128.5%	1,129	600	1,729	1,297	133.3%
B	東鳥取公民館	27	2	1350.0%	7	84	91	10	910.0%
C	西鳥取公民館	108	108	100.0%	321	2	323	230	140.4%
合　計		6,015	6,329	95.0%	4,696	12,722	17,418	18,183	95.8%

※A:サラダホール1F予約本受取ロッカー

駐車場変更

29年度		30年度
かんてき屋箱作店駐車場	→	箱作駅海側
デイリーカナートはやし駐車場	→	巡回休止

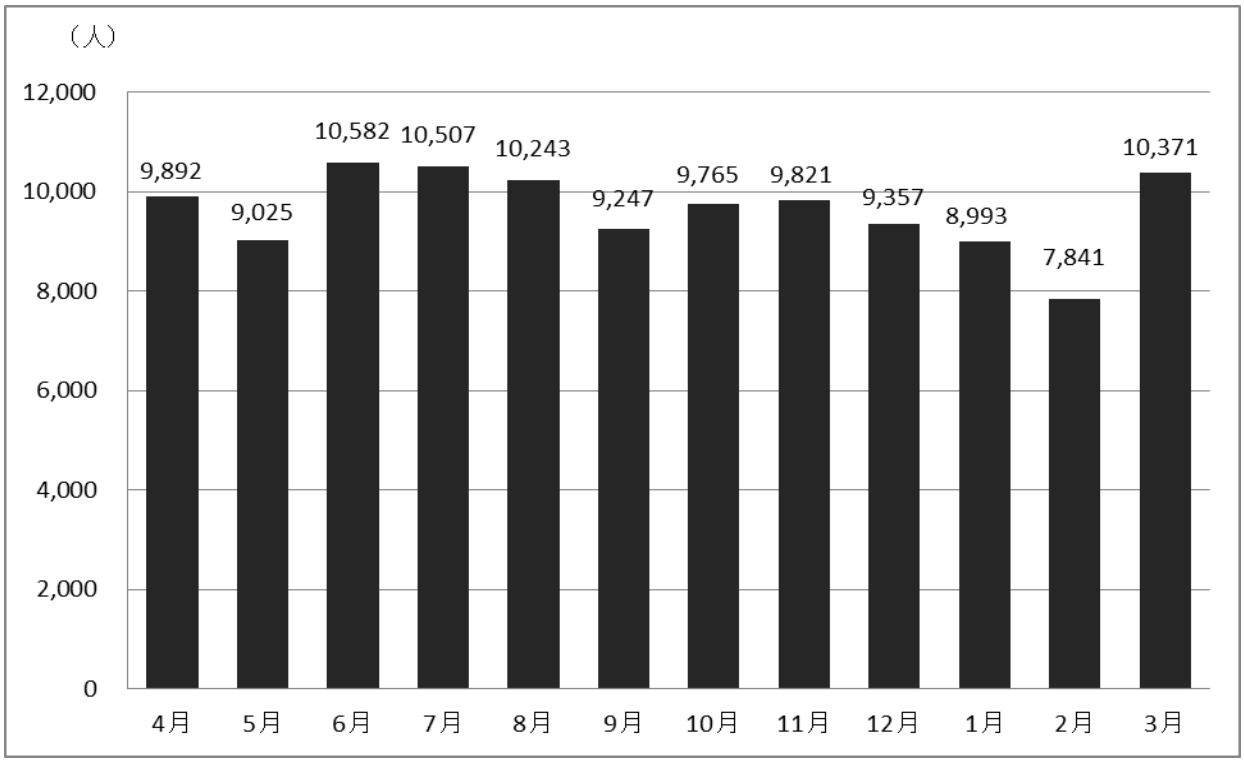
ステーション別貸出冊数



③総計

月	貸出者数（人）	貸出冊数（冊）							
		一般書	大活字	児童書	郷土資料	ヤングアダルト	雑誌	ＣＤ デイジー	合計
4月	9,892	20,435	351	11,012	10	1,236	1,995	1,085	36,124
5月	9,025	17,705	348	10,532	25	953	1,762	869	32,194
6月	10,582	20,709	408	12,349	27	1,048	1,961	1,053	37,555
7月	10,507	19,438	432	14,058	38	1,192	1,862	1,088	38,108
8月	10,243	19,639	417	13,299	23	1,476	1,988	1,102	37,944
9月	9,247	18,052	374	11,852	37	1,281	1,913	993	34,502
10月	9,765	19,239	435	11,117	44	1,112	2,062	917	34,926
11月	9,821	18,141	355	11,344	17	1,250	1,958	839	33,904
12月	9,357	19,100	387	11,830	35	1,277	1,911	931	35,471
1月	8,993	17,745	362	11,249	28	917	1,823	783	32,907
2月	7,841	16,956	353	8,421	21	929	1,730	815	29,225
3月	10,371	20,705	440	11,950	19	1,096	2,106	929	37,245
合計	115,644	227,864	4,662	139,013	324	13,767	23,071	11,404	420,105
前年度	116,792	238,730	3,832	143,764	404	16,249	26,327	13,516	442,822
前年比	99.0%	95.4%	121.7%	96.7%	80.2%	84.7%	87.6%	84.4%	94.9%

月別貸出者数

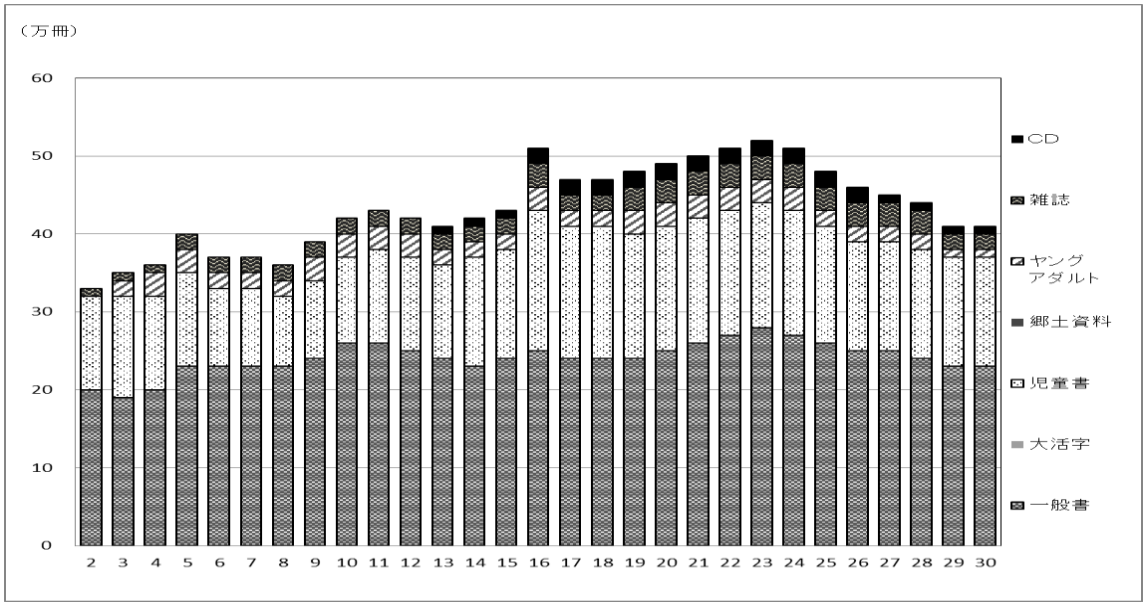


④利用状況推移

年度（平成）	貸出者数（人）	貸出冊数（冊）							
		一般書	大活字	児童書	郷土資料	ヤングアダルト	雑誌	ＣＤ	合計
2	104,874	202,057		124,999			8,013		335,069
3	105,425	192,013		130,139		※1 19,855	10,681		352,688
4	107,727	202,624		117,438	※1 217	26,072	12,979		359,330
5	106,399	232,869		117,143	343	27,395	16,989		394,739
6	100,067	226,248		104,876	381	24,929	17,960		374,394
7	94,230	225,934		99,517	430	22,572	19,528		367,981
8	93,652	232,739		94,585	523	23,933	19,724		371,504
9	96,473	244,116		96,157	559	26,871	20,343		388,046
10	102,011	256,488		108,938	424	25,877	21,107		412,834
11	106,114	261,162		116,396	538	25,812	22,948		426,856
12	103,921	245,655	※1 1,582	124,359	464	26,159	22,886		421,105
13	104,175	235,701	1,954	122,373	456	23,992	21,502	※2 5,966	411,944
14	110,166	232,508	1,820	135,084	461	22,355	23,265	13,900	429,393
15	114,852	241,598	1,424	139,585	474	24,884	23,634	14,269	445,868
16	113,442	252,607	1,884	180,160	554	27,253	26,001	21,756	510,215
17	108,243	240,748	3,402	169,437	343	23,930	24,576	22,711	485,147
18	104,201	243,893	2,569	171,088	342	24,269	24,655	21,672	488,488
19	102,496	243,832	2,236	163,059	281	25,066	25,412	21,729	481,615
20	104,873	252,611	2,665	163,911	373	27,924	26,326	20,724	494,534
21	105,924	259,107	3,347	160,389	427	27,617	27,421	19,406	497,714
22	117,394	273,989	4,282	160,948	346	26,958	28,363	19,063	513,949
23	124,028	276,160	4,735	164,952	479	28,884	28,334	19,859	523,403
24	122,434	270,219	4,958	161,616	510	26,425	26,005	19,931	509,664
25	117,590	255,540	4,637	149,159	456	24,063	25,597	16,712	476,164
26	119,987	253,853	4,413	144,875	415	21,691	26,610	16,211	468,068
27	118,476	247,379	3,687	144,728	399	18,652	25,824	14,942	455,611
28	116,792	238,730	3,832	143,764	404	16,249	26,327	13,516	442,822
29	117,754	234,907	3,730	144,238	296	14,562	24,112	13,024	434,869
30	115,644	227,864	4,662	139,013	324	13,767	23,071	11,404	420,105

※1 以前は区分せず　※2 貸出開始

貸出内訳推移

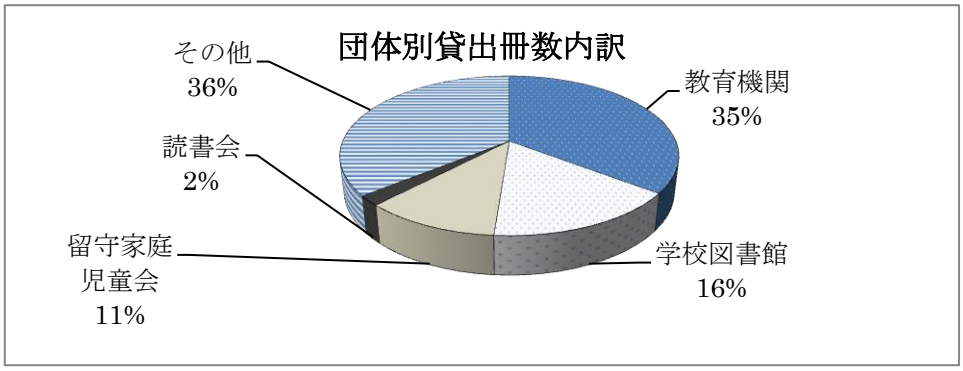


⑤団体別貸出冊数

（冊）

	教育機関	学校図書館	留守家庭児童会	読書会	その他	合計	個人貸出	総貸出数
4 月	602	313	100	43	292	1, 350	34, 774	36, 124
5 月	337	449	300	58	490	1, 634	30, 561	32, 195
6 月	800	448	100	35	840	2, 223	35, 332	37, 555
7 月	601	169	300	12	686	1, 768	36, 340	38, 108
8 月	534	81	100	21	917	1, 653	36, 291	37, 944
9 月	615	250	300	29	970	2, 164	32, 338	34, 502
10 月	755	512	100	59	857	2, 283	32, 643	34, 926
11 月	305	433	300	25	502	1, 565	32, 339	33, 904
12 月	1, 074	125	100	9	867	2, 175	33, 296	35, 471
1 月	967	345	300	110	388	2, 110	30, 797	32, 907
2 月	304	275	100	20	343	1, 042	28, 183	29, 225
3 月	812	68	300	17	659	1, 856	35, 388	37, 244
合計	7, 706	3, 468	2, 400	438	7, 811	21, 823	398, 282	420, 105
前年度	4, 548	4, 321	2, 910	618	8, 088	20, 485	414, 384	434, 869
前年比	169%	80%	82%	71%	97%	107%	96%	97%

※留守家庭児童会への貸出は、図書館からの配本（奇数月に 50 冊ずつ）含む。8 ヵ所。



⑥読書会実施状況

読書会名（50 音順）	会員（人）	実施回数（回）	タイトル数（点）	貸出冊数（冊）	自館の本（冊）	他館の本（冊）
ウエストバード	8	3	17	44	19	25
自然と本の会たんぽぽ読書会	13	2	12	36	13	23
読書友の会　さくらグループ	13	10	10	48	16	32
読書友の会　ばらグループ	10	4	4	15	10	5
読書友の会　あじさいグループ	7	4	4	12	9	3
箱作子どもの本の会	7	8	28	48	29	19
ひよこ本の会	5	5	27	56	39	17
舞小学校えほんのへや	18	8	40	159	54	105
阪南市子ども文庫連絡会		1	2	20	4	16
合　　計	81	45	144	438	193	245

⑦相互貸借

府内図書館		貸出	借入	読書会用借入
	大阪府立	32	2,247	114
	大阪市	17	90	0
北大阪	能勢町	0	0	0
	豊能町	2	0	0
	池田市	4	3	0
	箕面市	0	4	0
	豊中市	2	2	0
	吹田市	20	26	0
	摂津市	2	0	0
	茨木市	5	81	0
	高槻市	11	7	0
	島本町	13	0	0
東大阪	枚方市	5	106	0
	交野市	5	24	0
	寝屋川市	2	7	0
	門真市	1	3	0
	四条畷市	4	5	0
	大東市	11	14	0
	東大阪市	46	85	0
	八尾市	4	81	0
	柏原市	13	17	0
	守口市	0	0	0
南河内	松原市	0	30	0
	羽曳野市	10	21	0
	藤井寺市	13	22	0
	富田林市	16	26	0
	大阪狭山市	8	16	0
	河内長野市	67	66	0
	千早赤阪村	0	0	0
	太子町	0	0	0
	河南町	6	0	0
泉州	堺市	9	196	0
	高石市	23	24	0
	泉大津市	10	32	3
	忠岡町	3	0	0
	和泉市	84	147	0
	岸和田市	13	161	49
	貝塚市	0	80	35
	泉佐野市	53	73	9
	熊取町	2	2	0
	泉南市	71	28	12
	岬町	0	0	0
	田尻町	0	0	0
計		587	3,726	222

	府外図書館	貸出	借入
	国立国会	0	3
都道府県立	北海道立	0	1
	埼玉県立	0	1
	石川県立	0	1
	静岡県立	0	3
	三重県立	0	1
	京都府立	0	1
	兵庫県立	0	2
	和歌山県立	0	2
	岡山県立	0	2
	鳥取県立	0	1
	徳島県立	0	1
	福岡県立	0	7
	長崎県立	0	1
	横浜市立	0	1
市町村立	静岡市立	1	0
	田原市立	1	0
	名古屋市立	1	0
	大津市立	2	0
	大和郡山市立	2	0
	和歌山市民	1	0
	宮津市立	0	1
	広島市立	0	1
	長崎市立	0	1
	佐世保市立	2	0
	計	10	31

大学図書館等	貸出	借入
大阪府立大学	0	2
武庫川女子大学	0	1
久留米大学	0	1
	0	4

	貸出	借入
総 合 計	597	3,983

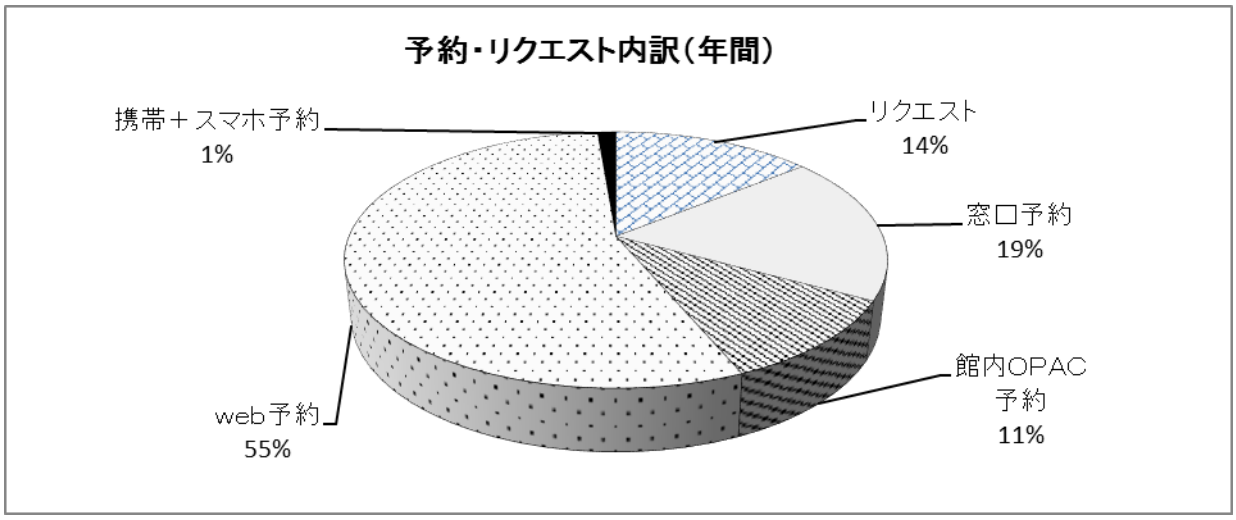
(2)CD館内試聴件数

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	合計
開館日数	26	21	26	26	25	23	25	23	23	22	19	25	284
館内利用	30	44	34	44	53	28	27	18	34	29	27	32	400
前年度	30	37	60	54	37	46	26	34	25	31	21	29	430
前年比(%)	100	119	57	81	143	61	104	53	136	94	129	110	93

(3)予約･リクエスト冊数　　(冊)

月	リクエスト		予　約							合計
			窓口		館内OPAC	web	携帯	スマホ	小計	
	本館	自動車文庫	本館	自動車文庫						
４月	377	1	532	7	288	1,660	18	31	2,536	2,914
５月	352	7	439	14	230	1,431	18	30	2,162	2,521
６月	461	4	652	7	309	1,585	15	38	2,606	3,071
７月	353	2	504	10	355	1,595	16	30	2,510	2,865
８月	405	0	491	0	312	1,481	13	21	2,318	2,723
９月	412	1	466	6	288	1,382	10	8	2,160	2,573
10月	450	0	493	3	303	1,773	17	17	2,606	3,056
11月	402	2	468	12	280	1,692	13	12	2,477	2,881
12月	372	1	542	13	299	1,364	18	11	2,247	2,620
１月	363	3	524	13	343	1,586	11	24	2,501	2,867
２月	337	0	459	0	249	1,412	9	25	2,154	2,491
３月	449	1	602	14	317	1,489	11	21	2,454	2,904
合計	4,733	22	6,172	99	3,573	18,450	169	268	28,731	33,486
	4,755		6,271							
前年度	4,923		6,432		3,621	18,399	247	199	28,898	33,821
前年比	97%		97%		99%	100%	68%	135%	99%	99%

※資料が申し込まれた時点で貸出中・発注中のものを「予約」、未手配のものを「リクエスト」として受付。



(4)レファレンス件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
148	120	205	197	179	123	157	152	156	144	124	192	1,897

(5)複写サービス

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
コピー	件数	38	29	41	39	42	32	36	29	34	26	32	37	415
	枚数	32	107	152	119	201	149	216	109	219	79	116	127	1,626
国会ﾃﾞｼﾞﾀﾙ	閲覧件数	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	4
	印刷枚数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

国立国会図書館等への複写依頼件数　2件　10枚

(6)利用支援サービス(障がい者等サービス)

① 音訳図書借入状況

利用者数 2人

地域	館数	タイトル数	
		デイジー	点字
北海道	0	0	0
東北	1	1	0
関東	0	0	0
中部	2	3	0
近畿	4	12	0
中国	0	0	0
四国	0	0	0
九州	0	0	0
合計	7	16	0

② 対面朗読サービス実施状況

(協力：朗読ほほえみ)

原則1回2時間

利用者数　2人

実施月	回数
４月	3
５月	4
６月	3
７月	3
８月	4
９月	4
10月	4
11月	4
12月	4
１月	1
２月	1
３月	2
計	37

③ 郵送貸出実施状況

利用者数　1人

貸出冊数　19冊

郵送回数　7回

7. サービス指標(奉仕状況)

	指標項目		単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
1	貸出冊数		冊	468,068	455,611	442,822	434,869	420,105
2	貸出者数		人	119,987	118,476	116,792	117,754	115,644
3	登録率	登録者数／人口×100	%	58.2	54.1	52.2	51.2	50.0
4	市民１人当たりの貸出冊数	貸出冊数／人口	冊	8.3	8.1	8.0	7.9	7.7
5	登録者１人当たりの貸出冊数	貸出冊数／登録者数	冊	14.2	15.0	15.3	15.5	15.5
6	実利用者１人当たりの貸出冊数	貸出冊数／実利用者数	冊	50.0	48.9	49.9	52.3	51.8
7	蔵書回転率	貸出冊数／蔵書冊数	回	2.2	2.1	2.1	2.0	2.1
8	市民１人当たりの資料費	資料費／人口	円	174.0	174.7	175.1	177.1	184.7
9	市民１人当たりの年間購入冊数	年間購入冊数／人口	冊	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
10	市民１人当たりの蔵書数	蔵書冊数／人口	冊	3.8	3.8	3.9	3.9	3.7
11	購入図書の平均単価	図書費／年間購入冊数	円	1,180	1,387	1,326	1,357	1,575
12	職員１人当たりの奉仕人口	人口／職員数	人	7,869	8,529	8,421	8,325	8,219
13	職員１人当たりの貸出冊数	貸出冊数／職員数	冊	65,009	69,032	67,094	65,889	63,652
14	市民１人当たりのサービス効果	購入図書平均単価×貸出冊数／人口	円	9,749	11,227	10,562	10,740	12,197
15	市民１世帯当たりのサービス効果	購入図書平均単価×貸出冊数／世帯数	円	23,214	26,321	24,326	24,403	27,397

（平成31年3月末現在）

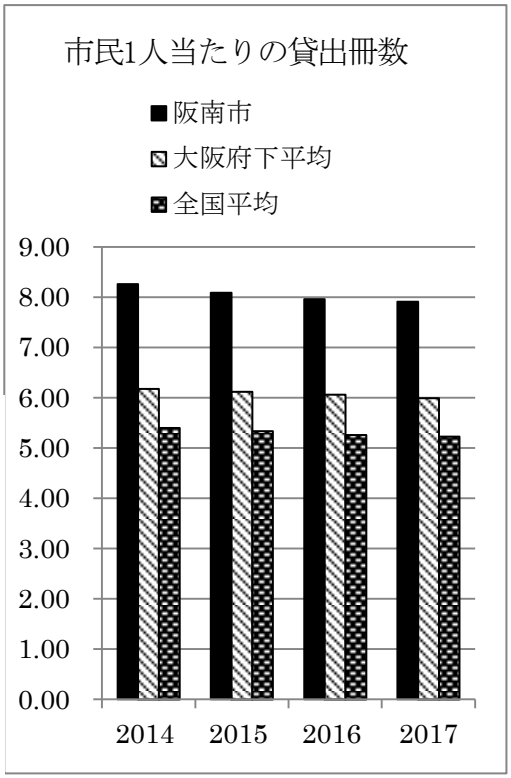
人口	54,244	人
世帯数	24,149	世帯
貸出冊数	420,105	冊
登録者数	27,113	人
実利用者数（年度内利用者）	8,105	人
年間来館者数（延べ人数）	177,006	人
蔵書冊数	201,719	冊
図書館予算額	29,329,000	円
資料費（図書・雑誌・視聴覚資料費）	10,018,000	円
資料費のうち、図書費	8,890,000	円
年間購入冊数（地域家庭文庫図書含む）	5,645	冊
年間受入冊数	7,228	冊
職員数（正規職員・再任用職員）	6.6	人

サービス実績比較

『日本の図書館2018』『図書館年鑑2018』より
※数値は2017年度実績

≪市民１人当たりの貸出冊数≫ （冊）

	2014	2015	2016	2017	2018
阪南市	8.26	8.09	7.96	7.91	7.74
大阪府下平均	6.18	6.12	6.06	5.99	
全国平均	5.40	5.34	5.26	5.23	



≪館外個人貸出冊数≫

人口5万以上6万未満の市区

	自治体名	貸出数
1	千代田区	974
2	高島市	651
3	野洲市	646
4	福生市	621
5	下松市	593
6	石狩市	553
7	逗子市	523
8	みどり市	503
9	北広島市	495
10	那珂市	483
11	長久手市	476
12	合志市	471
13	阪南市	421
14	湖南市	414
15	小郡市	402
16	大阪狭山市	393
17	岩出市	391
18	古賀市	382
19	朝倉市	377
20	南砺市	374
平均（84市区）		296

千点

≪予約件数≫

人口5万以上6万未満の市区

	自治体名	予約件数
1	千代田区	276,376
2	逗子市	83,268
3	石狩市	66,683
4	北広島市	61,859
5	高島市	55,687
6	佐渡市	49,383
7	野洲市	47,524
8	大阪狭山市	46,147
9	福生市	42,633
10	山武市	41,904
11	阪南市	33,928
12	合志市	30,979
13	下松市	28,010
14	萩市	27,246
15	茅野市	23,987
16	羽村市	23,917
17	三次市	22,856
18	登別市	22,726
19	四条畷市	21,944
20	日南市	21,014
平均　（84市区）		19,382

≪蔵書冊数≫

人口5万以上6万未満の市区

阪南市	213千冊
平均	239千冊

≪資料費決算額≫

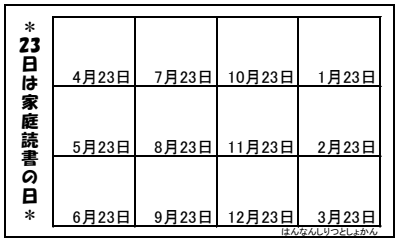
人口5万以上6万未満の市区

阪南市	837万円
84市区平均	1496万円

8. 行事・催し等

(1)「家庭読書の日」(毎月23日):阪南市子ども読書活動推進計画において制定(H24～)

・23日に本を借りたり読んだりした人に、スタンプを押す。スタンプ12個でプレゼントを渡す。



スタンプを12個集めるともらえるプレゼント例

プレゼント配布数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
22	14	18	16	15	12	6	20	10	15	10	14	172

(2) 子どもの日フェスティバル（サラダホールの全館イベント）

※家庭読書の日カードにボーナススタンプをプレゼント

場所：おはなしの部屋

① 南海奇術クラブによるマジック（2人）

時間：11：00～11：30

参加人数： 子ども9人、大人4人 合計13人

② 読みメンメンバーによる絵本の読み聞かせ（4人）

時間：14：00～14：30

参加人数：子ども20人、大人14人 合計37人

(3)選書のための新刊児童書展示会

日時：6月26日（火）10：30～16：30

場所：サラダホール２階 視聴覚室

対象：市民、地域家庭文庫及び幼稚園・保育所・認定こども園・学校図書館関係者

参加人数：27人

（4）「えほんのひろば」事業（大阪府子育て支援交付金事業）

≪入門講座≫

日時：6月29日(金) 13：30～15：30

場所：サラダホール２階 練習室Ｂ

講師：加藤 啓子氏（絵本あれこれ研究家）

参加人数： 16人

≪教育機関での実践≫

下荘小学校 9月12日～14日 先生対象（講師：加藤啓子氏）＋全クラス(13)

上荘小学校 1月18日～23日 先生対象（講師：加藤啓子氏）＋全クラス(13)

舞幼稚園 1月24日～29日 2クラス （講師：加藤啓子氏） ３歳児・４歳児

飯の峯中学校 3月14日～20日 2クラス （講師：加藤啓子氏） 1年生

※各校2名～4名程度のボランティアの参加あり

≪「わくわく教室」での実践≫

西鳥取小学校体育館	10月21日（土）	児童24名	スタッフ4名	ボランティア4名
下荘小学校体育館	10月28日（土）	児童27名	スタッフ4名	ボランティア4名
東鳥取小学校体育館	11月 4日（土）	児童22名	スタッフ8名	ボランティア6名
桃の木台小学校体育館	11月18日（土）	児童44名	スタッフ3名	ボランティア3名

≪「絵本で育むふれあい講座」の一環としての実践≫

日時：11月10日（土）13：00～15：00
場所：サラダホール正面玄関前
　　地域交流館開催予定がスズメバチ発生のため、
　　場所を変更
講師：加藤啓子氏
参加人数：解放スペースのため、不明（約50人程度）

≪「えほんのひろば」研修≫
日時：11月13日（火）
場所：サラダホール小ホール
講師：加藤啓子氏
対象：幼稚園保育所等の教員
参加：23名

（5）体験！1日図書館員
日時：7月26日（木）・27日（金）8：45～12：00
対象：小学4年～6年
参加人数：12人

（6）夏休み工作教室　「バード・カービングのバッジづくり」
日時：8月20日（月）10：00～12：00
場所：　サラダホール２階　視聴覚室
講師：有田　八郎氏（日本野鳥の会）
対象：市内在住の小学生
参加人数：24人

（7）団体向け本（児童書）のリサイクル
日時：8月23日（木）　394冊　譲渡
場所：サラダホール２階　視聴覚室
① 10:00～12：00　5団体、257冊　譲渡
② 14:00～16：00　6団体　137冊　譲渡
※対象　学校・幼稚園・保育所等

（８）認知症サポーター養成講座

日時：① 9月 3日（月）10：30～11：30

② 9月10日（月）13：30～14：30　※大雨警報の為中止

③ 9月17日（祝・月）10：30～11：30

場所：サラダホール２階　視聴覚室

参加人数：①34人 ③26人

（９）11月3日(金・祝)「図書館誕生日企画」おはなし会スペシャル

①南海奇術クラブによるマジック（4人）

時間：11：00～11：35

場所：おはなしの部屋

参加人数：子ども11人、大人11人　合計22人

②読みメンメンバーによる絵本の読み聞かせ（6人）

時間：14：00～14：40

場所：おはなしの部屋

参加人数：　子ども20人、大人11人　合計31人

③書庫解放デー

時間：14:30～16:30

参加人数：100人

内容：関係者以外立ち入り禁止の書庫を特別開放

(10) こどもの本の福袋貸出

日時：1月5日（土）～7日（月）

内容：あかちゃん向けから小学校高学年向けまで、

3冊ずつ中身を見えないように包んだセットを貸出。

(11) 図書館開館30周年記念　ミニコンサート

日時：3月2日（土）①13：30～13：50　②14：30～14：50

会場：図書館開架室　（正面奥）

演奏者：田中庸一氏（二胡）　須藤英里子氏（ピアノ）

参加人数：①68人　②55人

(12) 児童文学講演会「子どもと本～子どもの幸せのために～」

日時：3月18日(月)10：30～12：30

会場：サラダホール小ホール

講師：上田由美子氏（元大阪薫英女子短期大学教授）

参加人数：57人

共催：阪南市子ども文庫連絡会

阪南市立文化センター

(13) 展示「本となかよし」

校・園内での取り組みの様子を模造紙上に表現。

① 10月　まい幼稚園

② 11月　朝日幼稚園

③ 12月　はあとり幼稚園

④ 3月　尾崎幼稚園

(14) 後援事業

① 紙芝居まつりだ　よっといで

主催：紙芝居サークル『花菜』　　場所： 2階　視聴覚室

日時： 8月23日（木）13：30～15：30　10月16日(火) 14:00～16:00

② 紙芝居一日講座

主催：はんなん紙芝居　　場所：2階　視聴覚室

日時：11月18日（日）10：30～12：00　13:30～15:00

③ まちライブラリー

主催：まちライブラリー@ウィアーシェフ　場所：1階　つながりスペース

日時：2月17日（日）11：00～12：00

(15) おはなし会

日時：毎週土曜日14:00～14:30、対象：３歳以上

協力：図書館フレンズ「おはなしでてこい」

担当者：原則第１・２週「おはなしでてこい」　第３・４週　司書職員

実施日		子ども	大人	内容（絵本＝『』，おはなし＝ST，手遊び＝手）
４月	7日	3	3	『おはよう』　手：おすわりやす　手：はりにいとを　『ぽんぽん』　大型絵本：『だるまさんが』『いないいないばあ』　手：ちっちここと まれ　『しっぽしっぽ』　手：たんぽぽたんぽぽ　『ばいばい』
	14日	2	1	人形：くまさんでこんにちは　ｶｰﾄﾞ：ころころたまご　わらべうた：ととけっこう　『すくすくのはら』　人形：くまさんのおでかけ　『ふうとはなとうし』　ST:ひなどりとねこ　『ちょっといれて』『そらまめくんのベッド』『いいきもち』　人形：くまさんでさようなら
	21日	5	1	『ちょっとみせてくださいな』『おおきくなるっていうことは』　折り紙：チューリップ　『おなべおなべにえたかな』　手：１本と５本でたこやきたべて　『ぞうくんのあめふりさんぽ』『ひみつのカレーライス』
	28日	7	2	『なにをたべてきたの』『ふくろうのそめものや』『ぼくのくれよん』『いろ』『どんどこどん』
５月	12日	6	4	人形：くまさんでこんにちは・くまさんのおでかけ　組木:おおきなかぶ　『なにのあしあとかな』　手：おさらにおはしに　『ねずみくんのチョッキ』『こんとあき』　手：おおきくおおきくなあれ　人形：くまさんでさようなら

	19日	2	3	詩：でたりひっこんだり　ST：あなのはなし　『できるかな？あたまからつまさきまで』『どうやってねるのかな』『はこははこ？』『またもりへ』
	26日	8	5	ST：ニョキニョキの話　紙芝居：おむすびくん　『おにぎり』『いろいろごはん』　手:ちゃつぼ　『おこめができた』『おむすびさんちのたうえのひ』
６月	2日	10	5	『ぴょーん』　紙芝居：カエル　『コッコさんとあめふり』『もくもくやかん』『しずくのぼうけん』『ひとしずくの水』『すいどう』　手：ぽっつんぽつぽつ　『せんたくかあちゃん』『あかちゃんかたつむりのおうち』『大阪うまいもんのうた』
	9日	2	2	紙芝居：おおきくおおきくおおきくなあれ　『ぼくときみのみんなのマーチ』　ST：鳥のみじい　『だるまさんが』『チョコレートパン』『このあいだになにがあった』『たんぼにあおぞらみーつけた』『ぼくはあるいたまっすぐまっすぐ』『やだ』
	16日	3	2	人形：くまさんでこんにちは　詩：あいさつ　『かさかしてあげる』『はっぱのおうち』『おつかい』『いいきもち』　詩：めのまどあけろ　ST:とりのみじさ　手：でんでんむし　『どろんこハリー』　あてっこ：やさいのおなか　人形：くまさんでさようなら
	23日	3	2	『あれこれたまご』『へんてこたまご』『きょうりゅうのたまご』　手：コロコロたまご　『こんにちはたまごにいちゃん』『たまごからうま』
	30日	6	5	『いろいろおせわになりました』『なつのおとずれ』『なつはうみ』『うしろにいるのだあれ』『うみへいくピンポンバス』『スイミー』　手：カエルの夜まわり　『１０ぴきのかえるのたなばたまつり』
７月	7日	－	－	警報発令のため中止
	14日	7	4	『なつのおとずれ』『なつのいちにち』　手：しゃんしゃんしゃん　『ハナちゃんのトマト』『トマトさん』『いろんなむしあつめたよ』『おおきくなってね』『すいかです』
	21日	9	4	『ゆうれいとすいか』　ST：エパミナンダス　『トマトさん』　手：もつれんな　『ねぼすけスーザとあかいトマト』　紙芝居：コッコおばさんのおばけのアイスクリーム
	28日	8	2	『のばします』　ST：ねずみのよめいり　人形：ふたりのあさごはん　『たべたのだあれ』『ぐりとぐらのかいすいよく』　手：おさらにおはしに
８月	4日	3	11	『くらいくらい』　ST：ギーギードア　手：しゃんしゃんしゃん　『びっくりドラゴンおおそうどう』『あつくてあつくて』『でんしゃえほん』『どっちがへんスペシャル』
	11日	4	2	『まっかっかトマト』『おさるのこうすけ』『なにかいるどこにいる』『ぷかぷか』『ゆうちゃんのみきさーしゃ』
	18日	7	1	『みずのつぶがあつまると』『海のぷかぷかただよう海の生きもの』　手：いわしのひらき　折り紙：おばけ　『うみのおまつりどどんとせ』
	25日	3	3	人形：くまさんでこんにちは　『うしろにいるのだあれ』『もりのおばけ』　人形：くまさんのおでかけ　『ぼくはおたまじゃくし』　詩：じ

				ゃんけんぽん　ST：さるのきも　『はけたよはけたよ』『じゃぐちをあけると』　人形：くまさんでさようなら
９月	1日	8	4	紙芝居：どんぐりのあかちゃん　『さつまのおいも』『秋』『１４ひきのおつきみ』『パパ、お月さまとって』
	8日	7	4	人形:くまさんでこんにちは　ST:せかいでいちばんうつくしい声　『だんまりこおろぎ』　手:木が折れる　『つるとかめ』『だるまさんが』『ころんだころんだ』　大型絵本：『きょだいなきょだいな』　人形：くまさんでさようなら
	15日	4	4	『うしろにいるのだあれサバンナのなかま』『ハシビロコウのはっちゃん』『単位がわかるグラムのえほん』『えほんからとびだしたオオカミ』『ふたごのゴリラ』
	22日	3	2	『つきよのかいじゅう』　『お月さまってどんなあじ』　わらべうた：ちんちろりん　『だんまりこおろぎ』『なくむし』『おつきさまはよるなにをしているの』『おつきさまこんばんは』
	29日	18	5	『くろねこかあさん』　ST：ついでにペロリ　『１１ぴきのねこ』　『ねこいるといいなあ』『ねことしっぽ』
10月	6日	9	5	『しきしきむらのあき』『ざぼんじいさんのかきのき』　折り紙：くり『くりくりくりひろい』『もりのおふろやさん』『どんぐり』
	13日	2	1	わらべうた：おてぶしてぶし　『おいもができた』　ST:アナンシと五『さつまのおいも』『かっきくけっこ』『とんとんとんとをたたくのはだあれ』　折り紙：くり
	20日	6	5	クイズ　『どんぐりころころ』　わらべうた：どんぐりはちくりしょ『こならぼうやのぼうし』『おいもさんがね』　手：やきいもグーチーパー　『かこさとしこどもの行事しぜんと生活10月のまき』『ハロウィンナー』『ペネロペのたのしいハロウィン』
	27日	2	4	『やさいのおなか』『かぼちゃスープ』『やきいもするぞ』　手：やきいもグーチーパー　紙芝居：へっこきよめ　『おなら』
11月	10日	7	12	わらべうた：おてぶしてぶし『おおきなかぶ』　組木『さんびきのやぎのがらがらどん』　『りんごがドスーン』『なぞなぞはじまるよ』『これは小さな本』
	17日	8	3	『おかあさんのパンツ２』　ST：ミアッカどん　『もこもこもこ』『カクレンボジャクソン』『もりのかくれんぼう』
	24日	4	2	『あきとふゆはたけのごちそうなーんだ』『あたまにかきのき』『こものふゆじたく』　手遊び:大阪うまいもんのうた　『おふろだいすき』
12月	1日	7	3	詩：やまのこもりうた　ST：だめといわれてひっこむな　『おふろごっこ』　『しっぱいとおもったけど』『ちきゅう』『ぬくぬく』『みみかきめいじん』
	8日	9	5	手：ねずみくんでこんにちは　ST：おおきなかぶ　『にんじんごぼうだいこん』『サンタのおまじない』　手：どんな音、木がゆれる　『タンタンのしろくまくん』『これは本』『ねずみくんのチョッキ』
	15日	7	5	ST：くらいくらーい　『おでんのゆ』『わにわにのおふろ』『てぶくろ』手：とんとんとんサンタさん　『クリスマスってなあに』『まどからお

				くりもの』『サンタのおまじない』　歌：サンタッタ
	22日	7	4	ST:三つのねがい　『ホーホーはらへりフクロウさまだ』　『ケーキができたわけ』『二ひきのこぐま』『ケーキをじょうずにわけるには』
１月	5日	7	4	『だるまなんだ』『ねずみのすもう』『おもち』『イノシシおやこの旅』『なぞなぞなーにふゆのまき』『みかんです』『なにかいるどこにいる』
	12日	3	3	『いろいろごはん』　手：もちっこやいて　『ふしぎなカメラ』　手：いっぴきちゅう　ST:てぶくろ　『できるかなあたまからつまさきまで』
	19日	4	3	ｶｰﾄﾞ：いないいないばあ　『バナーナ』『おいしいね』　手：たまごをポン　『おいしいよ』『やきいもするぞ』『たまごのなかにいるのはだあれ』
	26日	2	1	『しきしきむらのふゆ』『ゆきのひのゆうびんやさん』『モチモチの木』『しっぽのつり』『めんたべよう』
２月	2日	5	2	ｶｰﾄﾞ：ぼくになる　ST：屋根がチーズでできた家　わらべうた：あんよなげだすおさるさん　『中をそうぞうしてみよ』　『鬼といりまめ』『くろねこかあさん』
	9日	5	6	『やさいだいすき』　ST：おおきなかぶ　わらべうた：だいこんつけ　『おちゃのじかんにきたとら』　手：いちわのにわとり　『コッケモーモー』『よかったねネッドくん』　紙芝居：おばけたまご
	16日	3	2	『てぶくろ』『もりのおふろやさん』　紙芝居：でてこいでてこい　『かもとりごんべえ』　手：ごんべさんのあかちゃん　『とりのみじさ』　ST：おしまいのはなし
	23日	5	5	『ニャオとうしがなきました』『きょうのおやつは』『おさかなどろぼう』『あくたれラルフ』　ST：ツバメとスズメ　『１１ぴきのねこ』
３月	2日	8	4	カード：いないいないばあ　『ちいさなヒッポ』『パンダなりきりたいそう』『はっけよいどーん』　手：たまごがポン　紙芝居：ころころじゃっぽーん
	9日	2	1	ST:にんじんとごぼうとだいこん　『おはなししましょう』『ペネロペひとりでふくをきる』　手：たんぽぽたんぽぽ　『ゆっくりおでかけ』『なぞなぞなーにはるのまき』『ちいさなあかいめんどり』　手：ずくぼんじょ　『バナナです』
	16日	2	2	『はなをくんくん』　大型絵本：『しっぽのはたらき』　『ぼくはやっぱりとりなんだ』　手：つくしはつんつん　『たけのこぐんぐん』『おどります』『まくらのせんにん』
	23日	5	2	『だいどころにもはるがきた』　ST：こすずめのぼうけん　『なぞなぞなーにはるのまき』『おべんともっておはなみに』　手：はるですねはるですよ　紙芝居：はるだよおきて
	30日	1	1	紙芝居：おはようパワー　詩：はるのあぶく　『たんぽぽ』『おなべおなべにえたかな』　手:大阪にはうまいもんがいっぱいあるんやで　『もぐらはすごい』　大型絵本：『でんしゃにのって』
合計48回実施　延べ参加人数424人（子ども：258人　大人：166人）				

・読みメンおはなし会　（8.行事・催し等　（2）（9）参照））

実施日		子ども	大人	内容
5月	5日	20	14	『ぺんぎんたいそう』『かぜがふいたら』『ありんこぐんだんわはははははは』『いちにちどうぶつ』『うんこしりとり』『おかん』
11月	3日	20	11	『おおかみだあ』『じゃがいもポテトくん』『キャベツくん』『しっぽのはたらき』『はらぺこゆうれい』『おー、うんこ』『しりとりのだいすきなおうさま』『くまのオットーとえほんのおうち』
合計2回実施　延べ参加者数65人（子ども：40人　大人：25人）				

・特別企画　えほんのじかん　小中学校２年目教員社会体験研修

実施日		子ども	大人	内容
８月	7日	24	12	『オレダレ』『ぶたのたね』『めっきらもっきらどおんどおん』　手：木が折れる　『三びきのやぎのがらがらどん』『オムライスヘイ』
	10日	25	9	『ねえどれがいい』『パパカレー』『三びきのコブタのほんとうの話』『これはのみのぴこ』『おまえうまそうだな』
	21日	5	3	『うえへまいりまあす』『キャベツくん』『とりかえっこ』　手：木が折れる　『ぐるんぱのようちえん』『ふしぎなナイフ』
合計3回実施　延べ参加者数78人（子ども：54人　大人：24人）				

(16) はじまりはじまり♪紙芝居

サークルによる紙芝居上演。

日時：第１日曜日　14:00～14:30　　協力：紙芝居サークル『花菜』

第４・第５日曜日　14:00～14:30　　協力：はんなん紙芝居

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	子ども	大人	子ども	大人	子ども	大人	子ども	大人	子ども	大人	子ども	大人
第1週	4	3	2	2	15	8	5	5	5	6	7	6
第4週	5	8	7	4	7	4	11	7	4	1	4	3
第5週	6	3					12	8				
月小計	15	14	9	6	22	12	28	20	9	7	11	9
月合計	29		15		34		48		16		20	

	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	子ども	大人	子ども	大人	子ども	大人	子ども	大人	子ども	大人	子ども	大人
第1週	4	4	6	3	2	6	7	5	23	12	15	9
第4週	6	6	9	5	9	5	8	5	13	12	5	3
第5週											3	2
月小計	10	10	15	8	11	11	15	10	36	24	23	14
月合計	20		23		22		25		60		37	

子ども計　204人
大人計　145人
合計　349人

(17)特集コーナー

《毎月のテーマ》

月	一　般	児　童
4	かたづける・整理する	本が好き、図書館が好き
5	旅行	この地球に生きるわたしたち
6	教科書展示　　協力：学校教育課	いきものだーいすき
7	いわさきちひろ生誕100年	夏休みに読みたい本
8	戦争文学	夏休みに読みたい本
9	認知症の方にもやさしい地域づくり 協力：地域包括支援センター	おなかがすいた、ハラペコだ。
10	おとなが自分のために読む本	茶色い本
11	いい夫婦であるために	みんなであそぼう
12	冬のたのしみ	クリスマス
1	依存症は、病気です　協力：健康増進課	ふゆがすき！えと（いのしし）
2	笑	ねこ、ねこ、ねこだらけ！
3	おかね	ねえ、おきて山のいきものたち

《追悼》

3/28～9/27	内田　康夫
5/11～6/28	かこ　さとし
5/29～9/27	津本　陽
6/29～7/22	坂本　廣子
7/3～8/16	桂　歌丸
7/7～7/27	辰巳　渚
8/2～10/14	さくら　ももこ
1/17～2/24	市原　悦子
	兼高　かおる
	梅原　猛
1/31～3/24	橋本　治
2/11～3/24	堺屋　太一
	吉沢　久子
2/25～5/5	ドナルド･キーン
3/16～5/12	上野　紀子

《ミニ特集》

10/15～11/4	近くの海を知ろう （アマモサミットイベントに共催）
1/17～2/5	里親ってなあに？ （大阪府里親についての啓発イベント

《受賞》

4/22～7/18	本屋大賞	辻村　深月
7/19～1/16	芥川賞・直木賞	高橋　弘希・島本　理生
11/6～1/16	文化勲章	林　真理子・羽生　善治
1/17～(4/22)	芥川賞・直木賞	真藤　順丈 町屋　良平・上田　岳

９．ブックスタート事業

平成14年度に赤ちゃんの言葉と心を育む子育て支援事業として開始。阪南市立保健センターにおいて毎月行っている「４カ月児健康診査」時に絵本1冊と図書館利用案内などが入った「ブックスタートパック」を図書館司書・市民ボランティア（図書館フレンズ･ブックスタート部会）４～５人が説明をそえながら手渡ししている。未受診の親子には後日、保健師から手渡しする。

フォローアップとして、乳幼児とその保護者向けに、毎月「おひざにだっこのおはなしかい」を図書館で開催。平成22年度から年３回、保健センターから保健師の派遣を受けている。

（1）ブックスタートパック配布数

≪今年度配布数≫

月	配布数
４月	20
５月	30
６月	35
７月	17
８月	18
９月	23
10月	22
11月	22
12月	28
１月	22
２月	27
３月	24
保健師から	4
合計	292
配布率	100%

≪年度推移≫

年度	配布数	年度	配布数
平成14年度	274	平成23年度	396
平成15年度	490	平成24年度	361
平成16年度	497	平成25年度	370
平成17年度	428	平成26年度	373
平成18年度	431	平成27年度	347
平成19年度	432	平成28年度	307
平成20年度	445	平成29年度	294
平成21年度	450	平成30年度	292
平成22年度	414		
		総配布数	6，601

※BS実施時の記録に、保健師が訪問して渡した数をプラス

≪平成30年度配布絵本≫

『じゃあじゃあびりびり』
まつい　のりこ

第2子以降に配布（①～⑤の5種類から1冊選択）

①『しろくまちゃんのほっとけーき』
わかやま　けん

②『くだもの』
平山　和子

③『くっついた』
三浦　太郎

④『いないいないばあ』
松谷　みよ子

⑤『だるまさんが』
かがくい　ひろし

(2)「おひざにだっこのおはなしかい」

親子参加組数（1回20分、24回開催）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	前年	前年比
1回目	8	8	10	9	11	3	5	6	4	4	2	4	74	6.2	4.4	141%
2回目	9	7	7	8	6	2	2	3	3	2	3	5	57	4.8	4.9	98%
合計	17	15	17	17	17	5	7	9	7	6	5	9	131	5.5	4.7	117%
初参加	7	4	9	5	2	0	1	1	1	2	2	1	35	2.9	3.6	81%

月日	わらべうたあそび	紹介した絵本
4月9日	♪あしあしあひる ♪かいぐり ♪鼻はなたかくなあれ	『どーこだ どこだ』カズコ. G. ストーン 『どうやってねるのかな』薮内正幸 『ぽんちんぱん』柿木原政広
5月14日	♪鼻はなたかくなあれ ♪オヤユビネムレ ♪オスワリヤス	『のせてのせて』松谷みよ子 『くつくつあるけ』林明子 『ととけっこう よがあけた』こばやしえみこ
6月11日	♪オスワリヤス ♪ここはとーちゃんにんどころ ♪ねずみねずみ	『かっくんこ！』林よしえ 『おまめちゃん』ひろかわさえこ 『かささしてあげるね』はせがわせつこ
7月9日	♪ねずみねずみ ♪馬はとしとし ♪オデコサンヲマイテ	『こぶたのおでかけ』杉田徹 『だっこして』にしまきかやこ 『みずちゃぽん』新井洋行
8月6日	♪オデコサンヲマイテ ♪ちっちゃい豆こーろころ ♪こりゃどこのじぞうさん	『こぐまちゃんのみずあそび』わかやまけん 『ぷくちゃんのすてきなぱんつ』ひろかわさえこ 『しろろん くろろん』元永定正 『おっとっと』とよたかずひこ 『バルンくん』こもりまこと
9月10日	♪こりゃどこのじぞうさん ♪ここはてっくび ♪めんめんすーすー	『うさぎうさぎなにたべてるの』松野正子 『おつきさまこんばんは』林明子 『こっぷこっぷこっぷ』かみじょうゆみこ
10月15日	♪めんめんすーすー ♪かいぐり ♪コチョコチョおばけ	『ぼくはいぬ』杜今日子 『ペンギンたいそう』齋藤槙 『いっしょにするよ』風木一人
11月12日	♪コチョコチョおばけ ♪ころころおはな ♪ここはてっくび	『こぶたがぶうぶう』杉田徹 『おててつなごう』安井リエ/文　西巻茅子/絵 『とっとことっとこ』まついのりこ
12月10日	♪ここはてっくび ♪ぞうきんぬったら ♪ここはとーちゃんにんどころ	『だるまさんが』ﾋﾞｯｸﾞﾌﾞｯｸ　かがくいひろし 『ノンタンもぐもぐ』キヨノサチコ 『コトコトでんしゃ』とよたかずひこ
1月21日	♪ここはとーちゃんにんどころ ♪いちりにりさんり ♪せんべ	『りんごりんごりんご りんごりんごりんご』安西水丸 『もうねんね』松谷みよ子 『いもむしごーろごろ』こばやしえみこ
2月11日	♪せんべ ♪オデコサンヲマイテ ♪ラッコのあかちゃん	『おっとっと』とよたかずひこ 『でんしゃはうたう』三宮麻由子/文　みねおみつ/絵 『しろろんくろろん』元永定正 『くっくくっく』長谷川摂子/文　小川忠博/写真

3月11日	♪ラッコのあかちゃん ♪ぺっちゃんばな ♪馬はとしとし	『どんどこももんちゃん』とよたかずひこ 『いいおかお』松谷みよ子/文　瀬川康男/絵 『おひさまあはは』前川かずお

※5月、8月、3月は保健センターより保健師が来館し、育児相談等を行った。

10. 阪南市子ども読書活動推進計画

平成26年3月に制定された「第二次阪南市子ども読書活動推進計画」に基づき、5月と7月9月2月の4度会議を開催。家庭読書普及の取組を行うこと、また個々の立場で子どもの読書活動を推進していくことを確認するとともに、個々の取組状況を報告し、情報交換も行った。また「第三次阪南市子ども読書活動推進計画」を完成させた。

平成30年度阪南市子ども読書活動　推進会議委員

市民公募	橋本　一郎	小学校代表	嶋田　由香理
市民公募	西野　豊子	幼稚園代表	宮元　早苗
はんなん子育てネットワーク代表	大塚　尚子	保育所代表	南　智珠子
子どもＮＰＯはらっぱ代表	東堂　美幸	子育て総合支援センター代表	宍道　恵子
阪南市社会福祉協議会代表	佐藤　萌香	こども未来部こども家庭課代表	油谷　優公
阪南市子ども文庫連絡会代表	森本　典子	健康部健康増進課代表	薮内　かおり
阪南市みんなの図書館を考える会代表	谷本　美由貴	生涯学習部学校教育課代表	石原　慎
泉鳥取高等学校代表	福井　貴子	生涯学習部生涯学習推進室代表	井上　真理
中学校代表	下林　奈央	生涯学習部図書館代表	加藤　靖子

11. 図書館フレンズ（ボランティア）

生涯学習の一環として、市民が自由意志に基づき、無償で個人の技能・能力を提供している。図書館は、業務のうち市民参加が可能なものについて、援助を受けている。

平成19年より、図書館をサポートするボランティア全体の名称であった「図書館サポーター・ブックファン」を、平成28年、図書館ボランティアの組織化により、「図書館フレンズ」と変更した。個別に活動していた「ブックスタートスタッフ」「おはなしでてこい」「はじまりはじまり♪紙芝居」も部会として加わり、10部会での活動となった。

平成30年からは、修理・清拭・装備、リサイクル部会が一つの部会「図書整備部会」として活動することになり、9部会となった。

（平成30年度登録者　91人）

①制度へのあゆみと活動展開

平成15年4月　図書館サポーター制度導入決定（試行）
平成15年6月　募集・活動開始(配架・修理装備・館内装飾・リサイクル)
平成16年4月　以後毎年更新・新規募集（ボランティア保険予算化）
平成17年6月　活動に「書庫入れ作業」を追加
平成19年7月　名称を「図書館サポーター」から「図書館フレンズ」に変更
平成20年4月　活動に「広報」を追加。「図書館ボランティア便り・絆」の発行開始
　　本の修理・装備の作業に「本の清拭」を追加
平成26年4月　活動に「生け花緑化整備」を追加
平成28年7月　図書館ボランティアの組織化により、全体の総称を「図書館フレンズ」とした。

また、「ブックスタート」「おはなしでてこい」「はじまりはじまり♪紙芝居」も部会として加わり、図書館フレンズは10部会として活動することになった。

平成29年6月　図書館主催の「本のリサイクル」が終了。

平成30年4月　リサイクル部会は、修理清拭・整備部会と統合し、図書整備部会となる。

②活動時間

配架部会	開館日の9:00～10:00(開館前) 資料整理日の10:00～12:00、13:00～15:00
書庫入れ作業部会	火曜日10:00～12:00　金曜日11:00～12:30
図書整備部会	月曜日10:00～12:00、13:00～15:00 金曜日10:00～12:00、13:00～15:00
(リサイクル印押し)	月1回・図書館の指定した木曜日10:00～12:00
館内装飾部会	月1回程度随時　児童コーナー壁面装飾・窓飾り等
広報部会	年3回 「図書館ボランティア便り・絆」の発行 図書館フレンズを募集するためのポスター・しおり等を作成 ボランティアフェスティバルのパネル作成・展示
生け花緑化整備部会	週2回程度随時　生け花、館内の観葉植物の世話等
ブックスタート部会	月1回(保健センターで、4カ月児健診の親子にブックスタートパックを説明とともに手渡す。) 年1回(チラシのセット組み作業)
おはなしでてこい部会	毎週土曜日開催しているおはなし会のうち、月２回を担当。絵本やおはなし、紙芝居、手遊びなどで構成。
はじまりはじまり♪紙芝居部会	紙芝居上演を中心に、手遊び、クイズ、絵本などで構成。 毎月第1日曜日(2時～2時半)担当:紙芝居サークル花菜 第4日曜日・第5日曜日(2時～2時半)担当:はんなん紙芝居

③ 活動状況

参加人数　　(延べ人数)

部会名	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	合計
配架	133	116	134	118	114	101	111	132	115	121	100	132	1,427
書庫入れ	33	35	44	39	29	19	38	29	28	24	14	28	360
図書整備	43	29	48	45	42	31	49	38	39	37	21	47	469
リサイクル印押し	4	3	4	5	5	2	4	5	5	3	4	5	49
館内装飾（壁面）	2	3	3	0	3	0	4	0	6	18	18	3	60
広報	0	6	11	0	0	0	6	6	0	6	14	0	49
生け花緑化整備	5	4	4	3	2	2	3	8	8	6	7	9	61
ブックスタート	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	6	5	60
おはなしでてこい	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
はじまりはじまり♪紙芝居	7	8	8	12	5	7	10	5	9	7	8	7	93
合計	233	211	263	229	207	169	232	230	217	229	194	238	2652

※年間処理冊数

修理　:2,818冊　清拭:2,589冊　装備:520冊　　合計5,927冊

参加人数推移

	登録者数	参加人数（延べ）										合計
		配架	書庫入れ	図書装備	ﾘｻｲｸﾙ	館内装飾	広報	生け花等	ﾌﾞｯｸｽﾀｰﾄ	おはなし	紙芝居	
15年度	20	80		46	8	21						155
16年度	28	532		98	25	37						692
17年度	33	386	99	119	23	25						652
18年度	36	591	141	180	58	30						1,000
19年度	48	751	240	266	74	38						1,369
20年度	61	704	265	361	164	34	12					1,540
21年度	75	1,342	385	449	144	28	96					2,444
22年度	75	1,481	494	338	125	30	73					2,541
23年度	75	1,358	469	396	140	35	57					2,455
24年度	83	1,438	426	404	108	33	54					2,463
25年度	84	1,587	479	434	131	26	70					2,727
26年度	80	1,431	405	428	151	32	67	190				2,704
27年度	80	1,397	430	532	160	40	48	197				2,804
28年度	92	1,557	343	522	128	27	69	199	48	24	61	2,978
29年度	96	1,588	326	471	71	35	65	196	57	24	63	2,896
30年度	91	1,427	360	469	49	60	49	61	60	24	93	2,652

12. 市民協働事業「本のリサイクル」

図書館での利活用を終えて除籍した本を市民に無償譲渡する事業「本のリサイクル」は平成10年度に図書館主催で始まり、年に1回の開催が平成20年度には3回になった。更に回数増加を求める市民の声に応えるため、平成28年度、本市市民協働事業とするよう「阪南市みんなの図書館を考える会」が提案。審査の結果選定され成案化された。

平成29年4月、「阪南市みんなの図書館を考える会」に「図書館フレンズ」の有志が加わり「本のリサイクル運営委員会」が発足、同年9月に「リサイクルブック“つながり”」として誕生した。以後毎週土曜日、図書館の除籍本及び市民から寄せられた寄贈本を安価で販売している。

≪活動実績≫

開催回数	活動人数（延べ）	来場者数	販売冊数	売上金額
58回	330人	5,520人	8,090冊	350,670円

※文化センターイベント等に合わせ、７回の臨時営業。

除籍本・寄贈本受入表

除籍本（図書館より）	寄贈本（図書館利用者より）	合計
5,628冊	2,003冊	7,631冊

廃棄本　2,745冊

社会還元実績

・阪南市立図書館雑誌スポンサーとして以下6誌の平成31年度年間購読料を負担。
　「日経ヘルス」「趣味の園芸やさいの時間」「Nicola」「CYCLE SPORTS」「PHP」「CREA Traveller」
・書籍購入支援金として、公立幼稚園・保育所へ１万円（図書券）の寄贈。

13.　「認知症にやさしい図書館」プロジェクト

平成29年10月超高齢社会と図書館研究会から発表された「認知症にやさしい図書館ガイドライン」に沿って、平成30年4月から「認知症にやさしい図書館プロジェクト」を社会福祉協議会や市内２カ所の地域包括支援センター、介護保険課等の他機関や団体と協力して開始。9月に図書館内に認知症啓発コーナー（関連書籍とパンフレット等）設置、認知症サポーター養成講座実施、加えて週１回のマスターズCafe（認知症カフェ）開催に協力している。

① プロジェクトの経過

平成29年10月　　超高齢社会と図書館研究会が「認知症にやさしい図書館」ガイドライン発表

平成29年12月　　大阪府立中央図書館で「シニアと図書館サービス：認知症にやさしい図書館とは？」研修

平成30年3月　　市立図書館から社会福祉協議会の生活支援コーディネーターに認知症関連情報の提供について相談

平成30年4月2日　図書館と社会福祉協議会の生活支援コーディネーター(社協)、尾崎・東鳥取地域包括支援センター(東包括)と西鳥取・下荘地域包括支援センター(西包括)の認知症地域支援推進員とで面談。阪南市の認知症施策や事業の説明を元

に、9月アルツハイマー月間に認知症啓発特集コーナーの設置とイベントの開催が決定し、プロジェクトとして準備を進めることとなる。

平成30年4月26日　認知症サポーター養成講座に加え、サラダホールレストラン跡スペースでの認知症カフェ開催を打診されたことから、生涯学習推進室職員も加わり、第1回プロジェクト会議開催

平成30年6月7日　第2回プロジェクト会議。図書館・社協・東包括・西包括・生涯学習推進室・介護保険課・文化センター職員参加。「知る（認知症関連資料展示）」「学ぶ（日小サポーター養成講座）」「つながる（認知症カフェ）」と、プロジェクトの3つのコンセプトが決まる。

平成30年6月28日　be Orange認知症まちづくり基金に「認知症にやさしい図書館プロジェクト」として応募(応募主体は男性介護者家族の会「マスターズCafe」)

平成30年7月2日　第3回プロジェクト会議

平成30年7月25日　be Orange認知症まちづくり基金助成決定

平成30年8月3日　第4回プロジェクト会議

平成30年8月17日　第5回プロジェクト会議で、市内の就労支援事業所からのマスターズCaféでの菓子等出張販売も決定

平成30年8月30日　マスターズCafeから助成金で展示用書架を購入して市に贈呈

平成30年9月1日　プロジェクト開始

平成30年9月18日　第6回プロジェクト会議で、9月だけの取組ではなく、10月以降もマスターズCaféを毎週1回継続することを決定。

② プロジェクト実績

認知症サポーター養成講座参加者数（２回開催）　60人

マスターズCafe（認知症カフェ）開催数　27回

マスターズCafé　総売上額(1杯100円のドリンク等)　126,800円（平均47杯/回）

←マスターズＣａｆｅから
ご寄贈いただいた展示用ラック

【南版】泉佐野市から岬町まで81,500部同日無料配布／次号発行予定：平成30年9月8日（土）

2018年（平成30年）8月25日（土）

ニュースせんなん

平成30年8月25日（土）No.1206　発行所 泉南文化ジャーナル社　http://news-s.jp
〒598-0016 泉佐野市高松西2丁目2415-1　TEL.072-469-6900 FAX.072-469-6901 E-mail info@news-s.jp

泉佐野市 熊取町
泉南市 田尻町
阪南市 岬町
South edition 南版

「認知症にやさしい図書館」

阪南市、9月から取組み

阪南市は、9月から「認知症にやさしい図書館」プロジェクトをスタートさせる。市立図書館に認知症啓発の特設コーナーを設けるほか、認知症サポーター養成講座の開催や、家族同士の情報交換および医療・介護専門職への相談ができる「認知症カフェ」を開設する。

「カフェ」など3事業実施

「認知症にやさしい図書館」とは、高齢化にともない認知症の人が増えている中で、あらゆる人が認知症を知り、理解するための啓発に力を入れると同時に、認知症の人にとって図書館を利用しやすい環境に整えることをめざすもの。

「超高齢社会と図書館研究会」が2017年10月、「認知症にやさしい図書館」ガイドライン（第1版）を発表したことを契機に、この取り組みが全国的に広がりつつあり、阪南市でも民間団体などにも呼びかけ、取り組みを推進するためのプロジェクトチームを結成した。

とくに、同市の場合は地域包括支援センター、社会福祉協議会、介護者団体など行政関連の部署および民間団体を含め12団体（8月3日現在）と多数の組織がプロジェクトチームに参加し、協力し合う体制を構築していることが特色。当面は「知る」「学ぶ」「つながる」の3つの言葉をキーワードに、認知症啓発の特設コーナー設置（「知る」）、認知症サポーター養成講座の開催（「学ぶ」）、認知症カフェの開設（「つながる」）の3事業を実施する。

認知症啓発の特設コーナーでは、認知症関連の書籍のみならず、関係機関が発行するパンフレットやチラシ類を多く集め、認知症に関する様々な情報を提供する。

認知症サポーター養成講座は、今年度はアルツハイマー月間である9月に3回にわたり開催する。市外在住者も受講でき、受講料は無料（申込み必要）。来年度も開催を予定している。

また、認知症カフェは、認知症の人もメンバーにいる「男性介護者の会」が運営主体となり、サラダホール1階に開設。当面、9月は6日（木）を皮切りに毎週木曜日（午後1時半～3時）に開店する。10月以降の開設については、利用状況を見ながら継続するかどうかを決める。名称は「マスターズCafe」で、ワンドリンク100円で提供する。

市では、今回の取り組みについて「誰もが気軽に足を運べる図書館という場を利用し、認知症の啓発などに取り組んでいきたい」と話す。

なお、認知症サポーター養成講座の開催日は次の通り。

▽9月3日（午前10時半～11時半）▽9月10日（午後1時半～2時半）▽9月17日（午前10時半～11時半）。場所はいずれもサラダホール。申込み・問い合わせ＝阪南市立図書館TEL072・471・9000

啓発用ブックリスト（両面刷り）

認知症について知る

阪南市立図書館
2018年9月

厚生労働省は、65歳以上高齢者の半数近くが何らかの自覚症状を訴えているが、日常生活に影響がある人は約4人にひとり、また認知症の人の割合は約7人に1人（約462万人）から2015年には約5人日1人（約700万人前後）に増加する、と発表しました。（2015年1月27日）

●認知症とは

No.	書名	副書名	著者名	出版者	閲覧禁帯	請求記号
1	認知症を知る		飯島 裕一／著	講談社	IG	494
2	認知症アルツハイマー病・レビー小体病・ピック病がよくわかる本	脳知識の正しい知識と最新治療法、家族でできること 脳知識介護のポイント、困った症状にはどう対応すればよいか	主婦の友社／編	主婦の友社	IG	494
3	自分の親が認知症？と思ったら…	家族でも気づきにくい身体と心の変化がわかる本	長瀬 教子／著	双葉社		369
4	よくわかる高齢者の認知症とうつ病	正しい理解と適切なケア	長谷川 和夫／著 長谷川 洋／著	中央法規出版	IG	494
5	認知症医療の限界、ケアの可能性		上野 秀樹／著	メディカ出版	IG	494
6	認知症をつくっているのは誰なのか	「よりあい」に学ぶ認知症を病気にしない暮らし	村瀬 孝生／著 東田 勉／著	SBクリエイティブ		369
7	ドキュメント若年認知症	あなたならどうする	藤本 美郷／著	三省堂	IG	494
8	認知症と診断されたあなたへ		小澤 勲／編著 黒川由紀子／編著	医学書院	IG	494
9	認知症の人の不可解な行動がわかる本	困った行動への対処法がわかる		講談社	IG	494
10	おばあちゃん、おじいちゃんを知る本2	どうしてすぐに忘れちゃうの？ ―認知症と病気―	小島喜孝；矢部広明／編；江頭恵子／著	大月書店		K369

●認知症の人からのメッセージ

1	丹野智文笑顔で生きる	認知症とともに	丹野 智文／著 奥野 修司／著	文藝春秋		D タン
2	認知症になった私が伝えたいこと		佐藤 雅彦／著	大月書店	IG	494
3	私は誰になっていくの？	アルツハイマー病者からみた世界	クリスティーン・ボーデン／著	クリエイツ	IG	494
4	認知症とともに生きる私	「絶望」を「希望」に変えた20年	クリスティーン・ブライデン／著	大月書店	IG	494
5	認知症新時代	私らしく生きる	毎日新聞生活報道部／著	毎日新聞出版		369
6	私の脳で起こったこと	レビー小体型認知症からの復活	樋口 直美／著	ブックマン社		D ヒグ
7	認知症を乗り越えて生きる	"断絶処方"と闘い、日常生活を取り戻そう	ケイト・スウファー／著	クリエイツかもがわ		369

●いつまでも元気に

1	40歳からの「認知症予防」入門	リスクを最小限に抑える考え方と実践法	伊古田 俊夫／著	講談社	IG	494
2	安心みそ汁365	認知症予防にはコレ！	村上 祥子／著	ゼンTAK出版	IG	494
3	認知症にならないクセづくり	予防は何歳からでも！	広川 慶裕／著	ワニブックス	IG	494
4	回想法の今	眠った記憶を呼び覚まし、イキイキ認知症予防！	黒河内 理津子／著	文芸社	IG	494
5	もの忘れ、認知症にならない昭和懐い出しドリル	60歳からの脳トレ 楽しみながら全660問	どなり現象を防ぐ会／編	コスモトゥーワン	IG	498
6	認知症高齢者と歌おう懐かしの名曲120		赤星建彦／著 赤星多賀子／著	雲母書房	IG	494

●高齢者向け紙芝居

1	安珍清姫物語		サワ ジロウ／著	雲母書房	P
2	金色夜叉		尾崎 紅葉／原著 サワ ジロウ／著	雲母書房	P
3	愛染かつら		川口 太郎／著 サワ ジロウ／著	雲母書房	P

15. 見学・実習等

（1）図書館見学

5 月	15 日	（火）	尾崎保育所5歳児（おはなし会・貸出）	23 人
5 月	18 日	（金）	尾崎幼稚園4・5歳児（おはなし会・貸出）	28 人
5 月	22 日	（火）	東鳥取小学校3年生（見学）	106 人
5 月	29 日	（火）	石田保育所5歳児（おはなし会・貸出）	21 人
6 月	8 日	（金）	上荘小学校3年生（見学）	66 人
6 月	11 日	（月）	朝日小学校3年生（見学）	31 人
6 月	12 日	（火）	舞小学校3年生（見学）	51 人
6 月	15 日	（金）	下荘小学校3年生（見学）	53 人
6 月	15 日	（金）	尾崎幼稚園4・5歳児（貸出）	28 人
6 月	18 日	（月）	西鳥取小学校3年生（見学）	29 人
6 月	21 日	（木）	桃の木台小学校3年生（見学）	72 人
6 月	22 日	（金）	尾崎小学校3年生（見学）	51 人
9 月	14 日	（金）	まい幼稚園4歳児（おはなし会・貸出）	23 人
10 月	22 日	（月）	はあとり幼稚園4歳児（おはなし会・貸出）	36 人
11 月	9 日	（金）	はあとり幼稚園4歳児（おはなし会・貸出）	36 人
12 月	21 日	（金）	下荘保育所5歳児（おはなし会・貸出）	18 人
			年間見学者総数	672 人

（2）職業体験・インタビュー・研修等

5 月 24 日（木）		25 日（金）	飯の峯中学校2年生(職業体験)	4 人
5 月 31 日（木）			鳥取東中学校2年生(職業体験)	2 人
6 月 14 日（木）		15 日（金）	貝掛中学校3年生(職業体験)	4 人
7 月 27 日（金）	8 月	7 日（火）	2年目教員社会体験研修	4 人
8 月 9 日（木）		10 日（金）	2年目教員社会体験研修	4 人
8 月 20 日（月）		21 月（火）	2年目教員社会体験研修	4 人
8 月 20 日（月）	～	27 月（月）	大阪大谷大学3回生（図書館実習）6日間	1 人
11 月 1 日（木）		2 日（金）	尾崎中学校2年生（職業体験）	4 人
2 月 25 日（月）			神奈川県川崎市立宮前図書館より視察	1 人
3 月 14 日（木）			奈良県桜市立図書館より視察	1 人
			年間総数	29 人

15. 関係団体

家庭地域文庫（子ども文庫）　計5文庫

名称	代表者名	活動場所
あたごともだち文庫	田村　章子	あたごプラザ
いずみ文庫	山本　典子	いずみが丘住民センター
つくし文庫	谷本　美由貴	箱作住民センター・下荘保育所
どんぐり文庫	根来　千歳	自然田住民センター
緑ヶ丘友遊サロン子ども文庫	橋本　一郎	緑ヶ丘住民センター

読書会　　計8団体

名称	代表者名	名称	代表者名
ウエストバード	名倉　やよい	阪南市読書友の会あじさいグループ	小幡　和子
自然と本の会たんぽぽ読書会	佐藤　文子	阪南市読書友の会さくらグループ	三澤　友子
箱作子どもの本の会	明石　貞代	阪南市読書友の会ばらグループ	首藤　順子
ひよこ本の会	原田　史子	舞小学校　えほんのへや	中林　康子

阪南市子ども文庫連絡会　　代表者：谷本　美由貴
阪南市おはなしの会　　代表者：斎藤　美智子
朗読ほほえみ（対面朗読班）　　代表者：二藤　洋子
図書館フレンズ　　代表者：伊藤　郁夫
はんなん紙芝居　　代表者：橋本　一郎
紙芝居サークル『花菜』　　代表者：渡辺　美代子

16. 図書館協議会

任期：平成29年7月1日～平成31年6月30日

構　成	氏　名	所属団体名
阪南市立中学校の代表者	下林　奈央	阪南市立飯の峯中学校
阪南市立小学校の代表者	中田　則子	阪南市立上荘小学校
阪南市立幼稚園の代表者	宮井　敦子	阪南市立尾崎幼稚園
阪南市内に事務所を有する社会教育関団体が推薦した当該団体の代表者	日野　郁子	阪南市読書友の会
	森本　典子	阪南市子ども文庫連絡会
	谷本　美由貴	阪南市みんなの図書館を考える会
学識経験者	髙萩　綾子	大阪府立中之島図書館
	堀田　穣	京都学園大学人間文化学部
	福井　貴子	大阪府立泉鳥取高校
公募による市民	筒井　惇美	大和田　裕一

第１回図書館協議会　　平成30年6月21日(木)14時30分～16時20分 11人出席
　案件1. 平成29年度事業報告について
　　2. 子ども読書活動推進事業進捗状況ついて
　　3. 図書館基本方針及び平成30年度事業計画について
　　4. その他

第２回図書館協議会　　平成30年11月8日(木)14時30分～16時25分　8人出席
　案件1. 子ども読書活動推進事業について
　　2. 第三次阪南市子ども読書活動推進計画（素案）について
　　3. 2022年度阪南市立図書館指定管理者制度導入（行財政構造改革プラン）について
　　4. 泉南地域図書館広域利用について
　　5. 台風等災害時の臨時休館について
　　6. その他

行財政構造改革プランに対する要望書作成のための小委員会
平成31年1月10日（木）13時30分～15時　4人出席

水野謙二市長・橋本眞一教育長・畑中譲市議会議長に会長・会長代行から要望書提出
平成31年2月21日(木)

（要望書の内容は下記の通り）

阪南市立図書館協議会
会 長　堀　田　穣

要 望 書

今般、阪南市行財政構造改革プラン（素案）が策定され、その中で市立図書館への指定管理者制度導入が２０２２年度予定とされたことに対して、市立図書館協議会は、下記の通り要望いたします。

記

１．　指定管理者制度が真に現状以上のサービス向上になるよう検討し、その検討結果を市民に公表すること。

２．　現在、図書館が市民と協働で行っている事業が継続されること。

３．　専門職である司書が必ず配置されること。

４．　子どもの読書活動推進に力を入れること。

去る平成１８年３月策定の「指定管理者制度導入の方針」において、市は図書館を平成２２年４月までを目途に指定管理者制度を導入する施設としました。それに対して、本協議会は平成１８年１１月に今後の阪南市立図書館のあり方を答申し、その基本的考え方は１２年経った今も変わっていません。

答申においては、指定管理者制度導入を全否定するものではなく、図書館は「指定管理者制度の導入を含め、あらゆる手法を研究、検討する施設」であるとしました。

社会はこの１２年間に変化し、図書館サービスのあり方や利用者の価値観も時代に即応し、変化してきており、答申の中で申し述べた市民協働事業や子ども読書活動推進計画策定も実行されています。

今回の行財政構造改革プランにおいては、前回同様「指定管理者制度導入の方針」に基づいて導入するとのことなので、プランにある[基本的視点]３点について図書館協議会が考える課題をここに述べます。

①「市民サービスの向上を図ることができるか（市民福祉のさらなる向上）

窓口サービス

・開館日や開館時間の拡張は、指定管理者制度導入の際には、必ず盛り込まれる内容で、一部の市民にとってはありがたいサービスですが、必須のサービスとは思えません。このサービスのためには、指定管理者は多くの職員を確保する必要があります。限られた指定管理料の中で収益を上げるためには、安い賃金で雇用せざるを得ず、このことは市立図書館がワーキングプアを生み出すことにつながります。

・３年～５年で指定管理者が入れ替わることで、司書としての経験を積んだ職員も替わることとなり、現在提供されているサービス（レファレンスや他自治体からのリクエスト図書取り寄せ等）の質が低下する恐れがあります。働き手が不足している昨今の状況において、指定管理者に対して司書の配置率等の条件を提示しても、条件を満たす司書数が確保できていないケースが各地で見られます。

イベント企画

・図書館の基本業務以外のイベント企画等、民間事業者のノウハウによりサービス向上できる部分もありますが、ノウハウを持つ事業所は指定管理料も高く、行財政構造改革の目的に沿いません。なにより、図書館でのイベントは原則無料で行うため、指定管理者の意欲に期待することはできません。

・図書館運営のノウハウを持つ指定管理者は少数であり、市が提示した条件に見合わず、募集に応じない場合があります。また指定管理者となった場合も、継続するとは限りません。

市役所各課や学校等との連携

・地方公務員という身分と司書という専門性、また教育委員会職員という共通の立場により、公教育との連携が密に取れている現状に比較して、民間事業者がどれだけの連携を持てるのか不安要素があります。子ども読書活動を推進するためには、学校図書館とそれを支援する市立図書館の連携が重要です。

・健康増進課と連携して行なっている４カ月児健診でのブックスタート事業、介護保険課と連携して行なっている「認知症にやさしい図書館」プロジェクト、どちらも阪南市の職員という共通の立場で事業に取り組んでいます。

②直営と比較して効果的、効率的な運営ができるか

経費削減

・前述の「指定管理者制度導入の方針」では「市民への負担を求める前提として行政運営コストの縮減が強く求められており、指定管理者制度に基づく利用料金制度の柔軟な活用などにより施設運営コストを縮減できる可能性がある」とありますが、図書館に関しては「利用は無料」と定める図書館法１７条の制約もあり、人件費以外の経費縮減は期待できない施設です。施設管理については、平成２０年度から同じ建物内の文化センターが指定管理となった時から、図書館部分の施設管理も行っており、すでにこの面での経費縮減はなされていると言えます。
・行財政構造改革プランであげられている効果額26,899千円は、職員の人件費４５％分だそうですが、指定管理者の監督・調整や子ども読書活動推進計画の進捗管理をする職員人件費が、指定管理費とは別に、新たに発生します。
・指定管理料は現在の図書館運営費＋人件費５５%で試算されますが、指定管理につきものの開館日数や開館時間増をすると、試算以上の指定管理料が必要になるものと思われます。他市の状況を見ても、導入時は複数の事業所から選定できても、２期目以降は新しい事業所の参入はなく、結果的に指定管理料が増額要求されるケースがあります。
・図書館フレンズ(ボランティア)の活動は平成１５年度に２０人から始まりましたが、平成２９年度には９６人の登録者となり、年間で延べ2,896人という活動になっています。年間奉仕時間は3,823時間で、時間単価@936円（大阪府最低賃金）で金額換算すると、年間約360万円（平成２９年度実績）にもなります。平成１８年度作成の「公の施設評価調書」によると、図書館の正規職員数は、平成１４年度は８人、平成１７年度は７．４人です。平成３０年度は６．６人で、平成１４年度に比較すると１．４人の人件費が削減となっています。市民の力により、すでに多くのコスト削減がなされているのです。
・平成１８年の答申以来、図書館では子ども読書活動推進計画策定や市民協働事業、図書館ボランティア制度の拡張、雑誌スポンサー等、さまざまな努力をしています。中でも前述した図書館ボランティアや市民協働事業、歳入確保のための雑誌スポンサー制度（平成３０年度の雑誌スポンサーは５事業所４団体１６個人、効果額は約２８万円）は、効果的、効率的な運営に貢献する手法といえます。

地元業者育成

・民間事業者が指定管理者になった場合、現在市が阪南市内の業者から購入している図書や雑誌は、他市業者からの購入になる可能性が高く、地元業者育成の視点がなくなります。

③施設運営の安定性・公平性が保てるか

職員

・３年～５年ごとに指定管理者を選定することで、図書館司書の確保に不安があります。働き手が不足しつつある現在の状況で、経験ある司書を確保し続けることは困難です。現在、非常

勤職員の率が高いとはいえ、専門職の正職員がいることで維持できている図書館サービスはどうなるのでしょうか。

図書館蔵書

・指定管理者制度のもとでは、３年から５年ごとに図書館で働く職員の入れ替わりがあり、図書館蔵書の構築面で不安があります。一冊の図書が税金で購入されてから、除籍されるまでの寿命は短くて３年、長ければ数十年です。貸出冊数を重視してベストセラーばかり購入するのではなく、市民の生涯学習を支援するための図書や子どもの発達段階に合った児童書も大切です。図書館蔵書全体のバランスを考慮しての選書や除籍を、短期で入れ替わる指定管理者に任せることには不安があります。図書館現場にいない市の職員がそれらを管理監督することにも限界があります。

市民協働事業

・阪南市においては、市民協働事業として本のリサイクルを実施しており、図書館から譲渡された除籍図書や寄贈図書を市民団体が販売し、その収益を図書館等に還元しています。この協力関係は民間事業者が運営するようになった場合、どうなるのでしょうか。民間事業者の収入になるのであれば、市民団体は収益を図書館に還元するのをためらうかもしれません。

これら多くの課題を越えて、本当に「市が直接実施するよりも効果的・効率的で、市民サービスの向上が見込める」のでしょうか。

地方自治法の趣旨は「普通地方公共団体は、公の施設の設置の目的を効果的に達成するための必要があると認めるときは」指定管理者制度を導入できるとなっています。熟慮の上、ご判断いただきますよう要望いたします。

阪南市立図書館条例・規則

○阪南市立図書館条例

平成元年3月28日
条例第4号
改正　平成25年12月24日条例第36号

（設置）
第1条　図書館法（昭和25年法律第118号。以下「法」という。）第10条の規定に基づき、図書、記録その他必要な資料の収集、整理及び保存を行い、市民の利用に供し、その教養、調査研究等に資するため図書館を設置する。
（名称及び位置）
第2条　図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。
名称　　位置
阪南市立図書館　　阪南市尾崎町35番地の3
（職員）
第3条　図書館に館長その他必要な職員を置く。
（図書館協議会）
第4条　法第14条第1項の規定に基づき、阪南市立図書館協議会（以下「協議会」という。）を置く。
（平25条例36・一部改正）
（組織）
第5条　協議会は、委員12人以内で組織する。
2　委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験のある者並びに公募による市民の中から、阪南市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が委嘱し、又は任命する。
3　委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
（平25条例36・全改）
（入館の制限）
第6条　館長は次の各号に該当するときは、入館を禁止し、又は退館させることができる。
(1)　公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあるとき。
(2)　建物又は附属設備を破損するおそれがあるとき。
(3)　管理上支障があるとき。
(4)　その他教育委員会が不適当と認めるとき。
（平25条例36・旧第7条繰上・一部改正）
（弁償の義務）
第7条　故意又は過失により、図書館資料を亡失し、又は破損した者は、現品又は相当の代価をもって弁償しなければならない。
（平25条例36・旧第8条繰上）
（委任）
第8条　この条例に定めるもののほか、図書館の管理、運営等に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。
（平25条例36・旧第9条繰上）
附　則
この条例は、公布の日から施行する。ただし、図書館の使用は、平成元年11月3日から開始する。
附　則（平成25年12月24日条例第36号）
この条例は、平成26年4月1日から施行する。

○阪南市立図書館管理運営規則　（抜粋）

平成元年6月30日
教委規則第8号
注　平成23年2月24日教委規則第2号から条文注記入る。
改正　平成元年12月27日教委規則第9号
平成2年9月27日教委規則第3号
平成3年3月14日教委規則第1号
平成3年12月12日教委規則第7号
平成5年3月18日教委規則第3号
平成11年3月31日教委規則第4号
平成12年2月17日教委規則第2号
平成13年10月15日教委規則第12号
平成13年11月21日教委規則第14号
平成15年3月27日教委規則第4号
平成15年12月17日教委規則第10号
平成17年3月7日教委規則第2号
平成17年3月24日教委規則第4号
平成18年12月27日教委規則第10号
平成23年2月24日教委規則第2号
平成24年3月28日教委規則第4号
平成25年12月24日教委規則第7号
平成31年3月22日教委規則第1号

目次
第1章　総則（第1条―第6条）
第2章　個人貸出し（第7条―第11条）
第3章　団体貸出し（第12条―第17条）
第4章　図書館資料（第18条―第22条）
第5章　図書館協議会（第23条―第27条）
第6章　自動車文庫（第27条の2―第27条の5）
第7章　視聴覚室の使用（第28条―第33条）
第8章　補則（第34条）
附則

第1章　総則
（趣旨）
第1条　この規則は、阪南市立図書館条例（平成元年阪南町条例第4号。以下「条例」という。）第8条の規定に基づき、阪南市立図書館（以下「図書館」という。）の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。
（平25教委規則7・一部改正）
（事業）
第2条　図書館は、図書館法（昭和25年法律第118号）第3条の趣旨に基づき、次の事業を行う。

(1) 図書館資料(第18条に規定するものをいう。以下「資料」という。)の収集、整理及び保存
(2) 読書相談、読書案内等を含む資料の貸出し
(3) 調査研究に対する資料の紹介及び提供
(4) 読書会、研究会等の各種行事の主催及び援助
(5) 読書団体との連絡及び協力
(6) 他の図書館、学校、公民館等との連絡及び協力
(7) 自動車文庫の運営
(8) その他図書館活動を推進するために必要な事業
(平25教委規則7・一部改正)
(利用時間)
第3条 図書館の利用時間は、次のとおりとする。
(1) 日曜日から火曜日及び木曜日 午前10時から午後5時まで
(2) 金曜日及び土曜日 午前10時から午後7時まで
(国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「祝日」という。)に当たるときは、午後5時まで)
2 館長が特に必要と認めた場合は、前項の利用時間を臨時に変更することができる。
(平25教委規則7・一部改正)
(休館日)
第4条 図書館の休館日は、次に掲げるとおりとする。
(1) 祝日(国民に関する法律第3条第2項及び第3項の休日を除く。)の翌日
(2) 12月29日から翌年の1月3日までの日(前号に掲げる日を除く。)
(3) 水曜日
(4) 資料整理日(1月4日及び1月から11月までの各月の末日のうち館長が指定する日)
(5) 館長が特別に定める資料整理期間(年間14日以内)
2 前項第1号に規定する日が土曜日、日曜日若しくは祝日又は同項第3号に規定する日に当たるときは、その翌日以後の直近の休館日でない日を休館日とする。
3 第1項第4号に規定する日(1月4日を除く。)が同項第1号又は第3号に規定する日に当たるときは、その直前の休館日並びに土曜日、日曜日及び祝日でない日を休館日とし、1月4日が同項第3号に規定する日に当たるときは、その翌日を休館日とする。
4 前3項の規定にかかわらず、阪南市教育委員会が必要と認めるときは、休館日を変更し、又は臨時に休館することができる。
(平23教委規則2・平25教委規則7・一部改正)
(入館者の心得)
第5条 入館者は、次に掲げる事項を守らなければならない。
(1) 館内においては、静粛にし、他人に迷惑をかけないこと。
(2) 館内で喫煙、飲食等をしないこと。
(3) 資料及び設備は、大切に取り扱い、汚損したりみだりに移動したりしないこと。
(4) 館内で、ビラ、ポスターその他の広告物を掲示又は配布しないこと。
(5) 館内で、物品の販売、宣伝その他これらに類する行為をしないこと。
(6) 所定の場所以外に立ち入らないこと。
(7) その他館長が指示すること。
(利用の制限)
第6条 館長は、この規則の規定及び館長の指示に従わないものに対しては、図書館の資料及び設備の利用を一時停止、又は禁止することができる。
第2章 個人貸出し
(貸出しを受けられる者)
第7条 個人貸出しを受けることができる者は、次のとおりとする。
(1) 阪南市内に居住する者
(2) 阪南市内に勤務又は通学する者
(3) 阪南市と図書館資料の相互利用に関する協定を締結した市町の区域内に居住する者
(4) その他館長が適当と認めた者
(平25教委規則7・一部改正)
(個人貸出しの登録)
第8条 個人貸出しを受けようとする者は、図書貸出券申込書(様式第1号)を提出し、登録を受けなければならない。
2 前項の申込みに当たっては、住所及び氏名を証明するに足りると館長が認める書類を提示し、確認を受けなければならない。
3 登録の内容に変更が生じたときは、直ちに届け出なければならない。
(平25教委規則7・一部改正)
(図書貸出券)
第9条 館長は、前条の登録者に図書貸出券を交付する。
2 図書貸出券の有効期間は、登録の日から5年間又は当該登録者が第7条に規定する資格を喪失するまでとする。
3 図書貸出券の有効期間の更新をしようとする場合は、前条第2項の規定を準用する。
4 図書貸出券を紛失したときは、速やかに届け出るとともに、再交付の手続をしなければならない。この場合において、当該再交付に係る実費に相当する額を負担しなければならない。
5 前項の手続を行わず、図書貸出券が登録者以外の者によって使用され、損害が生じた場合は、登録者本人がその責任を負うものとする。
(平25教委規則7・一部改正)
(貸出数と期間)
第10条 資料の貸出数は、登録者が期限内で読むことができる範囲の冊数及び視聴覚資料3点以内とする。ただし、広域利用者の貸出冊数は5冊以内とする。
2 貸出期間は、貸出しの日の翌日から起算して2週間以内とし他者の利用を妨げない限りにおいて、1回だけ延長することができる。
3 館長が特に必要と認めた場合は、前2項の貸出数及び貸出期間を変更することができる。
(平25教委規則7・一部改正)
(返納を怠ったものに対する処置)

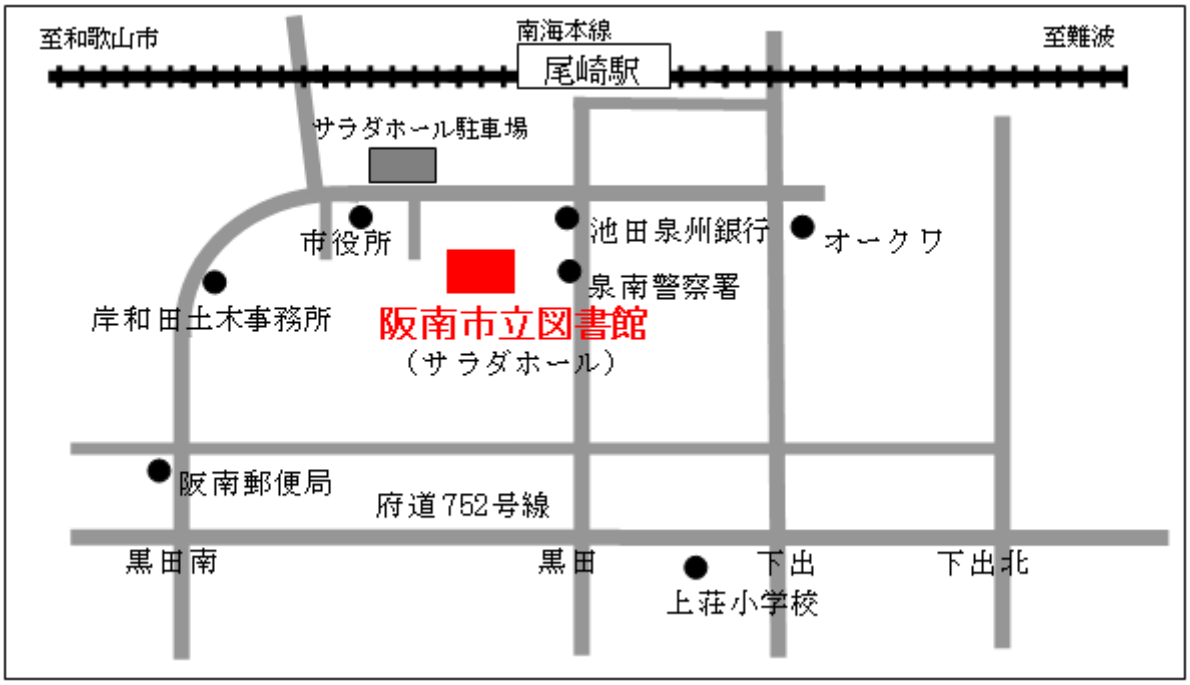
第11条　館長は、貸出期間内に資料を返納しなかった者に対し、6か月を限度として個人貸出しを停止することができる。
2　館長は、貸出期間の翌日から起算して6か月を経過する日までに資料が返納されないときは、当該資料の貸出しを受けた者が当該資料を紛失したものとみなすことができる。
第3章　団体貸出し
（貸出しを受けられる者）
第12条　市民の読書生活の充実に寄与するため、市内の団体等（次条に規定するものをいう。以下同じ。）に資料を貸し出すことができる。
（貸出しを受けられる団体）
第13条　団体貸出しを受けることができるものは、次に掲げる市内の団体等とする。
(1)　学校その他の教育機関
(2)　地域団体、職域団体及び読書団体
(3)　その他館長が適当と認めた団体
（平25教委規則7・一部改正）
（団体貸出しの登録）
第14条　団体貸出しを受けようとする団体は、団体貸出利用申込書（様式第2号）を提出し、登録を受けなければならない。
2　登録の内容に変更が生じたときは、直ちに届け出なければならない。
（図書貸出券）
第15条　館長は、前条の登録団体等に図書貸出券を交付する。
2　その他団体貸出しの図書貸出券については、第9条の規定を準用する。
（貸出数と期間）
第16条　資料の貸出数は、館長が当該団体等の規模を考慮して定める。
2　貸出期間は、貸出日の翌日から起算して6か月以内とする。
3　館長が特に必要と認めた場合は、前2項の貸出数及び貸出期間を変更することができる。
（平25教委規則7・一部改正）
（返納を怠った団体等に対する処置）
第17条　第11条の規定は、資料を返納しなかった団体等について準用する。
（平25教委規則7・一部改正）
第4章　図書館資料
（定義）
第18条　図書館に置く資料は、次のとおりとする。
(1)　図書、新聞及び雑誌
(2)　郷土資料及び行政資料
(3)　視聴覚資料
(4)　その他必要な資料
（貸出禁止資料）
第19条　次に掲げる資料は、貸出しを禁止する。
(1)　貴重資料
(2)　新聞、広報類
(3)　その他館長が指定する資料
（平25教委規則7・一部改正）
（寄贈及び委託）
第20条　館長は、資料の寄贈又は委託を受けることができる。
2　寄贈又は委託を受けた資料については、図書館所有の資料と同様の取扱いにより一般の利用に供することができる。
（資料の廃棄）
第21条　資料が次の各号のいずれかに該当するときは、館長はこれを廃棄又は除籍処分にすることができる。
(1)　不用又は使用不能になったとき。
(2)　その他館長が認めるとき。
（平25教委規則7・一部改正）
（資料の複写）
第22条　資料を複写しようとするものは、資料複写申込書（様式第3号）を提出し、複写に要する実費相当額を納付しなければならない。
2　複写により著作権法（昭和45年法律第48号）上の問題が生じた場合は、当該複写の申込者が全てその責任を負うものとする。
3　館長が特に指定する資料については、複写することができない。
（平25教委規則7・一部改正）
第5章　図書館協議会
（所掌事務）
第23条　条例第4条に規定する阪南市立図書館協議会（以下「協議会」という。）は、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う事業について、館長に対して意見を述べることができる。
第24条　削除
（平25教委規則7）
（会長）
第25条　協議会に会長を置く。
2　会長は、委員の互選によって選出する。
3　会長は、協議会を代表し、会務を総理する。
4　会長に事故があるときは、あらかじめ会長の指定する委員がその職務を代行する。
（平25教委規則7・一部改正）
（会議）
第26条　会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。
2　協議会は、委員の定数の半数以上の委員が出席しなければ、会議を開くことができない。
3　協議会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
（平25教委規則7・一部改正）
（庶務）
第27条　協議会の庶務は、生涯学習部図書館において処理する。
（平25教委規則7・全改）
第6章　自動車文庫
（自動車文庫）
第27条の2　図書館は、市内を巡回し、図書の貸出しを行い、広く一般の利用に供するため、自動車文庫を設ける。
（自動車文庫の巡回日時及び場所）

第27条の3　自動車文庫の巡回日時及び場所は、館長が別に定める。
（自動車文庫の貸出手続）
第27条の4　自動車文庫の貸出手続については、第7条から第9条まで及び第11条の規定を準用する。
（自動車文庫の貸出数と期間）
第27条の5　自動車文庫の貸出数は、20冊以内とし、貸出期間は、次の巡回日までとする。ただし、広域利用者の貸出冊数は5冊以内とする。
2　館長が特に必要と認めた場合は、前項の貸出数及び貸出期間を変更することができる。
（平24教委規則4・平25教委規則7・一部改正）
第7章　視聴覚室の使用
（使用目的）
第28条　視聴覚室は、図書館事業の振興に資する読書会、研究会等の活動のために使用する。
（使用手続）
第29条　視聴覚室を使用しようとするものは、視聴覚室使用許可申請書（様式第4号）を提出し、許可を受けなければならない。
（平25教委規則7・一部改正）
（使用時間）
第30条　視聴覚室の使用時間は、図書館の利用時間とする。
2　前項の使用時間は、館長が特に必要と認めた場合は、延長し、又は短縮することができる。
（使用の制限）
第31条　館長は、次の各号のいずれかに該当するときは、視聴覚室の使用を許可しない。
(1)　使用者が公の秩序又は風紀を乱すおそれがあるとき。
(2)　その他管理上特に支障があるとき。
（使用の取消し等）
第32条　館長は、次の各号のいずれかに該当するときは、視聴覚室の使用を取り消し、又は停止することができる。
(1)　使用者が条例又はこの規則の規定に違反したとき。
(2)　災害その他の事故により使用できないとき。
(3)　図書館運営上特に必要があるとき。
（使用者の遵守事項）
第33条　視聴覚室の使用者は、次の事項を守らなければならない。
(1)　条例及び規則に従うこと。
(2)　使用許可のない設備を使用しないこと。
(3)　使用後の整理、整頓及び原状回復を行うこと。
(4)　その他館長の指示に従うこと。
第8章　補則
（施行の細目）
附　則
この規則は、公布の日から施行する。ただし、第3条第1項ただし書の規定は、平成2年4月1日から施行する。
附　則（平成元年12月27日教委規則第9号）
この規則は、公布の日から施行する。
附　則（平成2年9月27日教委規則第3号）
この規則は、平成2年10月1日から施行する。
附　則（平成3年3月14日教委規則第1号）
この規則は、平成3年4月1日から施行する。
附　則（平成3年12月12日教委規則第7号）
この規則は、公布の日から施行する。
附　則（平成5年3月18日教委規則第3号）
この規則は、平成5年4月1日から施行する。
附　則（平成11年3月31日教委規則第4号）
この規則は、平成11年4月1日から施行する。
附　則（平成12年2月17日教委規則第2号）
この規則は、平成12年4月1日から施行する。
附　則（平成13年10月15日教委規則第12号）
この規則は、公布の日から施行する。
附　則（平成13年11月21日教委規則第14号）
この規則は、平成13年12月1日から施行する。
附　則（平成15年3月27日教委規則第4号）
この規則は、平成15年4月1日から施行する。
附　則（平成15年12月17日教委規則第10号）
この規則は、平成16年4月1日から施行する。
附　則（平成17年3月7日教委規則第2号）
この規則は、平成17年7月1日から施行する。
附　則（平成17年3月24日教委規則第4号）
この規則は、公布の日から施行する。
附　則（平成18年12月27日教委規則第10号）
この規則は、平成19年4月1日から施行する。
附　則（平成23年2月24日教委規則第2号）
この規則は、平成23年4月1日から施行する。
附　則（平成24年3月28日教委規則第4号）
この規則は、平成24年4月1日から施行する。
附　則（平成25年12月24日教委規則第7号）
この規則は、平成26年4月1日から施行する。
附　則（平成31年3月22日教委規則第1号）
この規則は、平成31年6月1日から施行する。

別紙様式（略）

第34条　この規則に定めるもののほか、必要な事項は、教育長が別に定める。

図書館位置図



●開館時間　午前10時～午後5時

金・土曜日は午後7時まで

祝日は午後5時まで

●休館日　水曜日

国民の祝日のあとの日

資料整理日

特別資料整理期間

年末年始

自動車文庫ふれあい号

図書館年報　２０１８年度

（平成３０年度）

２０１９年８月

編集・発行　阪南市立図書館

〒599-0201　大阪府阪南市尾崎町35-3

TEL（072）471-9000

FAX（072）471-9198

http://www3.city.hannan.osaka.jp